

第2章

千葉市の男女共同参画施策の 実施状況

第2章 千葉市の男女共同参画施策の実施状況

1 指標の進捗状況

男女共同参画社会の形成に向けて、千葉市の状況がどの程度進んだのか検証するため、また成果をわかりやすく示すため、さらに、各分野における取組みの推進力となるよう、各基本目標に1つ以上、計30の指標を設定しています。

新ハーモニープラン指標進捗管理表

基本目標	指標項目	当該指標の設定計画	計画当初		現状		最終目標	
			調査時期	数値	調査時期	数値	達成時期	目標数値
1	配偶者等からの暴力の相談場所を知っている人の割合	新ハーモニープラン（後期計画）	平成18年度	65.3%	平成26年度	38.5%	平成27年度	100%
	「男性は仕事、女性は家事・育児」といった固定的性別役割分担意識を持たない人の割合	新ハーモニープラン（後期計画）	平成21年度	36.7%	平成25年度	25.1%	平成27年度	増加
	家庭生活において、「男女の地位が平等になっている」と考える人の割合	新ハーモニープラン（後期計画）	平成21年度	31.6%	平成25年度	37.4%	平成27年度	増加
2	附属機関の女性委員の割合	新ハーモニープラン（後期計画）	平成22年4月	26.0%	平成27年4月	27.3%	できるだけ早期に30%達成を目指す。達成した時点で新たな目標値を設定する。	
	女性委員がいない附属機関の数	新ハーモニープラン（後期計画）	平成22年4月	6機関	平成27年4月	7機関	平成27年度	0
	女性職員の管理職への登用	行政改革推進プラン	平成22年度	12.7%	平成27年度	17.1%	平成26年度	15%
	市職員の配偶者の出産休暇取得率	千葉市職員の子育て支援計画	平成21年度	未集計	平成26年度	82%	平成26年度	100%
	市男性職員の育児参加休暇取得率	千葉市職員の子育て支援計画	平成21年度	18.9%	平成26年度	39%	平成26年度	100%
	市男性職員の育児休業取得率	千葉市職員の子育て支援計画	平成21年度	0%	平成26年度	3.1%	平成26年度	10%
	市職員の年次有給休暇取得日数	千葉市職員の子育て支援計画	平成21年度	13.4日	平成26年度	13.4日	平成26年度	16日以上
3	学校教育の場において、「男女の地位が平等になっている」と考える人の割合	新ハーモニープラン（後期計画）	平成21年度	52.9%	平成25年度	54.2%	平成27年度	増加
	「学校の勉強が好きだ」と肯定的に回答する児童の割合	千葉市学校教育推進計画	平成22年度	小5年 70% 中2年 40%	平成26年度	小5年 77% 中2年 53%	平成27年度	小5年 80% 中2年 50%
4	男女共同参画推進事業者登録制度の延べ登録件数	新ハーモニープラン（後期計画）	—	—	平成26年度	75件	平成27年度	95件
	男女の賃金格差	新ハーモニープラン（後期計画）	平成19年度	一般男子を100とすると一般女子は66.9	平成26年度	一般男子を100とすると一般女子は72.2	平成27年度	100に近づける
	育児期にある女性（35-39歳）の労働力率	新ハーモニープラン（後期計画）	平成17年度	国 63.7% 千葉市 56.0%	平成22年度	国 68.0% 千葉市 62.5%	平成27年度	国の値を上回る
	職場において、「男女の地位が平等になっている」と考える人の割合	新ハーモニープラン（後期計画）	平成21年度	13.5%	平成25年度	17.7%	平成27年度	増加

第2章 千葉市の男女共同参画施策の実施状況

基本 目標	指 標 項 目	当該指標の 設定計画	計画当初		現 状		最終目標	
			調査時期	数 値	調査時期	数 値	達成時期	目標数値
5	創業相談件数	新ハーモニープラン (後期計画)	平成21年度	974件	平成26年度	904件	目標値は設定せず、推移を見る	
	女性起業家・グループ数 (農業)	新ハーモニープラン (後期計画)	平成21年度	起業者：14 グループ：3	平成27年10月	起業者：14 グループ：3	増加	
	家族経営協定締結農家数	千葉市農業基本計画	平成21年度	12件	平成27年10月	22件	平成26年度	22件
6	地域子育て支援拠点事業 (地域子育てセンター、 子育てリラククス館の整備)	夢はぐくむ ちば こども プラン (後期計画)	平成21年度	17か所	平成26年度	18か所	平成26年度	24か所
	保育所の受入児童数を増 やす	夢はぐくむ ちば こども プラン (後期計画)	平成21年度	10,906人	平成26年度	13,274人	平成26年度	12,805人
	延長保育の実施保育所数	夢はぐくむ ちば こども プラン (後期計画)	平成21年度	97か所	平成26年度	129か所	平成26年度	127か所
	一時預かり事業の実施保 育所数	夢はぐくむ ちば こども プラン (後期計画)	平成21年度	19か所	平成26年度	34か所	平成26年度	34か所
	産休明け保育事業	夢はぐくむ ちば こども プラン (後期計画)	平成21年度	96か所	平成26年度	128か所	平成26年度	128か所
7	男女共同参画センターの 「は～もねっと」登録団 体数	新ハーモニープラン (後期計画)	平成22年3月	41団体	平成27年3月	63団体	平成27年度	60団体
	男女共同参画センターの 利用者数	新ハーモニープラン (後期計画)	平成21年度	93,700人	平成26年度	68,857人	平成27年度	113,000人
8	特定健康診査の実施率	健やか未来都市ちばプ ラン	平成21年度	32.8%	平成26年度	33.4%	平成29年度	45%
	特定保健指導の実施率	健やか未来都市ちばプ ラン	平成21年度	17.7%	平成26年度	9.8%	平成29年度	35%
	性感染症に関する正しい 知識をもっている高校生 の割合 (思春期)	新世紀ちば健康プラン	平成17年度	AIDS 83.6% クラミジア 16.7%	平成23年度	AIDS 75.5% クラミジア 7.0%	平成24年度	100%
	母親&父親学級で、出産 に向けて主体的に取り組 んでいるとする人の割合	新世紀ちば健康プラン	平成19年度	67.6%	平成23年度	95.1%	平成24年度	増加

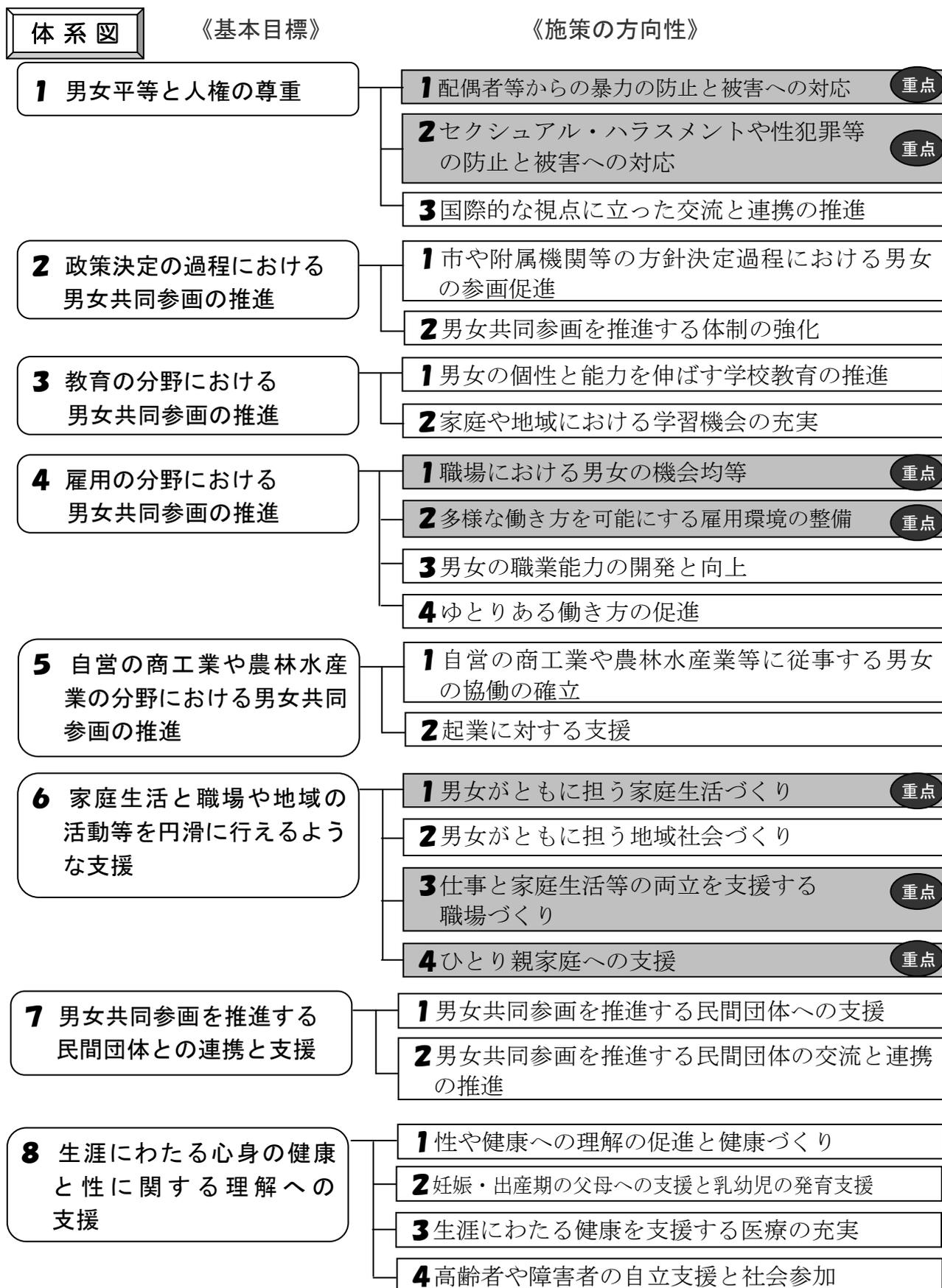
※計画当初の数値に関しては、根拠となる計画が指標ごとに異なるため、調査時期も異なります。

※一部の指標については、第一次実施計画の策定に伴い修正しています。

※男女共同参画センターの利用者数については、26年度からは、施設管理システムの変更に伴い、利用者数の集計方法が変更されました。なお、25年度以前の集計方法での試算では、実際の利用者数（平成25年度87,907人）に大きな変化はありません。

※「性感染症に関する正しい知識をもっている高校生の割合（思春期）」「母親&父親学級で、出産に向けて主体的に取り組んでいるとする人の割合」については、平成24年度で新世紀ちば健康プランが終了しています。

2 施策の体系図



3 施策の自己評価

(1) 評価方法

「ちば男女共同参画基本計画 新ハーモニープラン 後期計画」に掲げる施策が、男女共同参画社会の形成の推進にどのような影響を与えているのかという観点から、「評価1 男女共同参画に配慮した点」及び「評価2 新ハーモニープランに掲げている施策の方向性の観点からの自己評価」の2点について各事業の担当部署で自己評価を行いました。

ア 評価1 男女共同参画に配慮した点

各事業を実施する際に、男女共同参画に関してどのような点に配慮できたか。

- I：事業の目的が男女共同参画社会の形成を直接的に推進するものであった。
- II：事業の実施にあたり、男女双方の利用・参加に配慮した。
- III：事業の企画・立案にあたり、男女双方が関わった。

イ 評価2 新ハーモニープランに掲げている施策の方向性の観点からの自己評価

事業を実施した結果、新ハーモニープランに掲げる施策の方向性の観点から、どの程度効果があったか。

- A：効果があった。
- B：一定の効果があった。
- C：あまり効果がなかった。

(2) 自己評価1について

平成26年度実施事業延べ215事業のうち、自己評価1「男女共同参画に配慮した点」に関して自己評価を行った結果は以下のとおりです。

(複数回答)

評価1 男女共同参画に配慮した点	事業数
I：事業の目的が男女共同参画社会の形成を直接的に推進するものであった。	101 事業
II：事業の実施にあたり、男女双方の利用・参加に配慮した。	160 事業
III：事業の企画・立案にあたり、男女双方が関わった。	94 事業

《実施概要》

I：事業の目的が男女共同参画社会の形成を直接的に推進するものであった。

主な内容

- ・女性を対象に医師相談や弁護士相談を行った。
- ・男性を対象に家族、就職、職場に関すること、生き方、人間関係、心や体の悩みなどについて、電話・インターネットによる相談を行った。
- ・女性委員の登用率の向上を図ることで、男女共同参画の推進に努めた。
- ・再就職を希望する女性を対象に、再就職に関する情報提供や職業能力の向上を図る目的として講座を実施した。

Ⅱ：事業の実施にあたり、男女双方の利用・参加に配慮した。

主な内容

- ・男女双方が利用しやすい環境となるよう配慮した。
- ・男性、女性双方を対象として事業を実施した。
- ・女性だけでなく男性参加の促進に配慮した。
- ・参加人数に男女の偏りが無いよう配慮した。
- ・誰もが利用できるインターネット等を活用して手続きを実施した。

Ⅲ：事業の企画・立案にあたり、男女双方が関わった。

主な内容

- ・企画、立案に際し、男女双方の意見を聞くことに努めた。
- ・男女双方の委員から意見を求めた。
- ・委員については男女がほぼ同数になるよう配慮した。

(3) 自己評価2について

新ハーモニープランに掲げている施策の方向性の観点から、各施策を実施した結果、どの程度効果があったのかについて、自己評価をした結果は以下のとおりです。

施策の方向性の観点からの自己評価	事業数
A：効果があった。	111 事業
B：一定の効果があった。	101 事業
C：あまり効果がなかった。	3 事業

基本目標1 男女平等と人権の尊重

施策の方向性1 配偶者等からの暴力の防止と被害への対応

①配偶者等からの暴力の防止と被害者等に対する自立支援

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
11101	配偶者等からの暴力の防止に関する啓発や情報提供	配偶者等からの暴力の防止に向けた啓発冊子の作成、「ハーモニーちば」などの情報誌を通じた情報提供、講座や講演会の開催などを行う。	デートDV予防啓発リーフレットの作成及び配布 33,000部	720	1 相談カード作成 2 デートDV予防啓発リーフレットの作成及び配布	195	I・II	A	こども家庭支援課
			講座 ・男女共同参画入門講座VI 受講者20人 ・女性のための自己防衛講座I・II 受講者29人 ・若者のためのDV予防講座I・II・III・IV 市内の中学校、高校、大学の4校で開催 植草学園大学 57人 市立千葉高校 926人 市立稲毛高校 878人 市立稲毛高校附属中学 235人 ・DV被害者支援養成講座(ボーター養成講座) 受講者32人 ・びーらぶインストラクター養成講座(母親・子供プログラム) 受講者各20人	1,134	講座 ・女性のための自己防衛講座 ・若者のためのDV予防講座I・II・III 市内の大学、専門学校等の3校で開催 ・DV被害者支援養成講座(ボーター養成講座) ・びーらぶインストラクター養成講座(母親・子供プログラム)	1,097	I・II・III	A	男女共同参画課
11102	相談体制の充実	配偶者等からの暴力に関する相談を受ける各窓口との連携を強化する。またマニュアルを作成するなど、相談員の知識や能力の向上を図る。	1 各窓口相談員の連絡会 2 各種研修への積極的な参加の案内	—	1 各窓口相談員の連絡会 2 各種研修への積極的な参加の案内	—	I・II	A	こども家庭支援課 関係各課
11103	母子緊急一時保護事業	配偶者等から暴力を受けるなど、緊急に安全を確保する必要がある母子を施設へ入所させ保護を行う。	・緊急一時保護を必要とする母子の保護 ・緊急援護資金の支給	1,501	・緊急一時保護件数51件(延べ823人) ・緊急援護資金件数10件	1,289	I	A	こども家庭支援課
11104	配偶者からの暴力被害者に対する市営住宅の優遇入居	配偶者からの暴力被害者に対し、市営住宅の優遇措置入居の制度を整備する。	優遇措置適用者14名	—	前年と同じ	—	II	B	住宅整備課
11105	民間一時保護施設や自立支援団体への支援	◆今後検討 民間の一時保護施設(シェルター)や、被害者の自立を支援する団体に対する支援のあり方を検討する。	1 シェルターを運営する民間団体に補助金を交付 2 応急援護資金の支給 3 DV被害者支援団体(NPO法人)への負担金支出	1,170	1 シェルターを民間団体に委託して運営し、被害者の自立を図る 2 応急援護資金の支給 3 DV被害者支援団体(NPO法人)への負担金支出	2,364	I	A	こども家庭支援課
11106	加害者に対する取組	加害者に対する相談のあり方や、暴力防止プログラムについて調査、研究する。	—	—	—	—	—	—	男女共同参画課
11107	児童虐待防止推進事業(要保護児童対策及びDV防止地域協議会運営)	要保護児童対策及びDV被害者等について、市、関係機関、関係団体等が情報や考え方を共有し、適切な連携体制のもと、要保護児童やDV被害者等の早期発見や適切な保護を図る。	千葉市要保護児童対策及びDV防止地域協議会の代表者会議を2回(但し、1回は25年度相当分)、実務者会議を各区毎に3回開催する。また、オレンジリボンキャンペーンを実施した。	2,956	千葉市要保護児童対策及びDV防止地域協議会の代表者会議を1回、実務者会議を各区毎に3回開催する。また、オレンジリボンキャンペーンを実施する。	3,508	I・II	A	こども家庭支援課

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
11108	児童虐待対策事業	児童虐待の対象児童の速やかな安全確認と必要に応じた一時保護を行う。児童虐待対応チームを開催する。児童虐待及びDV防止事例等検討会を実施する。	児童虐待対応連絡会議1回、DV事例検討会6回(DV事例検討会議の予算・決算とともに事業No11112配暴センター設置欄に計上)	33	児童虐待対応連絡会議1回、DV事例検討会6回開催予定。(DV事例検討会議の予算・決算とともに事業No11112配暴センター設置欄に計上)個別ケース検討会議は必要時の開催	63	I・II・III	A	こども家庭支援課
			個別ケース検討会議開催数127回	14,912	児童虐待への対応(786件)児童の一時保護(91件)	16,116	I・II・III	A	児童相談所
11109	児童人権啓発事業	児童に対する人権や児童虐待等の問題について考える契機となるようなリーフレットを作成し啓発を図る。	リーフレット作成(デートDVのみ作成33,000部)*デートDVリーフレットについては、事業No11101で計上しており、ここでは再掲	720	リーフレット作成	723	I・II	A	こども家庭支援課
11110	専門職員向け「虐待発見・対応マニュアル」の配布	「児童虐待の防止等に関する法律」の一部改正に伴い、児童虐待の兆候を早期に発見し、関係機関と連携して対応するためのマニュアルを改正し、関係機関等に配布する。	「児童虐待の防止等に関する法律」について大幅な改訂は無いが、児童虐待の兆候を早期に発見し、関係機関と連携対応するためマニュアルを配布(コピー対応)	0	虐待防止に係るリーフレットの作成	305	I・II・III	B	児童相談所
11111	DV防止基本計画の策定	「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」により、DVの防止及び被害者の保護のための施策の実施に関する基本的な計画を策定する。	平成24年度にDV防止・支援基本計画を策定し、目的が達成されたため終了。	—	—	—	—	—	こども家庭支援課
11112	配偶者暴力相談支援センター(仮称)の設置	配偶者からの暴力防止と被害者保護のための中核的機関・施設として配偶者暴力相談支援センター(仮称)を設置する。	平成25年度に配偶者暴力相談支援センターが設置され、目的が達成されたため終了。	—	—	—	—	—	こども家庭支援課

施策の方向性2 セクシュアル・ハラスメントや性犯罪等の防止と被害への対応

①セクシュアル・ハラスメントの防止と被害への対応

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
12101	セクシュアル・ハラスメントに関する啓発や情報提供	セクシュアル・ハラスメントに関する啓発冊子の作成、「ハーモニーちば」などの情報誌を通じた情報提供、講座や講演会の開催などを行う。	—	—	—	—	—	—	経済企画課
			講座・男女共同参画講座II受講者34人	83	講座・男女共同参画講座II	57	I・II・III	A	男女共同参画課

②性犯罪等に対する安全対策

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
12201	性犯罪等への対応	性犯罪等の防止啓発や、被害者の支援に関する情報提供を行う。関係する機関との連携を図る。	講座・女性のための自己防衛講座I・II受講者29人	97	講座・女性のための自己防衛講座	44	I・III	A	男女共同参画課
12202	防犯街灯補助金	町内自治会等が設置・管理する防犯街灯の経費に対し、補助金を交付する。	設置費補助 184灯 管理費補助 50,945灯 修理費補助 3,818灯	387,642	設置費補助 175灯 管理費補助 51,385灯 修理費補助 3,892灯	380,727	I	B	地域安全課
12203	防犯街灯維持・管理事業	市が設置した防犯街灯を維持・管理する。	市設置防犯街灯(212灯)の維持管理	1,696	市設置防犯街灯(212灯)の維持管理	1,936	I	B	地域安全課

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
12204	防犯カメラ設置管理事業	警察・商店街と協力して防犯カメラを設置・管理し、犯罪を抑制する。	有効な場所に最適な機器を設置した上で継続して管理・運営した。	2,960	有効な場所に最適な機器を設置した上で継続して管理・運営する。	1,702	I	B	地域安全課
12205	防犯ブザー貸与	犯罪の被害を未然に防止するため、市立小・中・第二養護・養護学校の児童生徒に防犯ブザーを貸与する。	市立小・第二養護学校の1年生に防犯ブザーを貸与する。	2,406	市立小・第二養護学校の1年生に防犯ブザーを貸与する。	2,600	II	A	保健体育課

③情報社会における男女の人権尊重の推進

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
12301	環境浄化事業	有害図書等の実態調査活動を行う。	コンビニ調査店舗173件 カラオケ調査店舗23件 書店・レンタルビデオ・雑貨店等70件	—	女性への歪んだ性的興味や暴力につながる有害図書やカラオケボックス等の状況調査を通して、環境浄化に取り組む。	—	II・III	B	青少年サポートセンター
12302	情報を主体的に読み解く力を身につけるための啓発・学習事業	様々な形で表現される性差別を見直し、情報を主体的に読み解く力を身につけるため、講座や講演会を開催する。	—	—	—	—	—	—	男女共同参画課

④男女平等や人権侵害に関する幅広い相談事業の充実

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
12401	苦情処理委員制度の運営	男女共同参画に関する市の施策についての苦情や相談、性別による人権侵害などを受けた場合の被害者救済窓口として、苦情処理委員を配置し、周知する。	・相談等0件 ・苦情申出0件	—	男女共同参画相談室(男女共同参画課内)において相談、申出等の受け付けを行う。	48	I・II・III	A	男女共同参画課
12402	ハーモニー相談の実施	男女共同参画センターにおいて、電話や面接により、女性の悩みや不安について、女性の専門相談員による相談を行う。	面接及び電話による相談の実施。1回50分。要予約。 受付時間 火～金：10時～20時 土、日：10時～16時	8,680	面接及び電話による相談の実施。1回50分。要予約。 受付時間 火～金：10時～20時 土、日：10時～16時	5,353	I・III	A	男女共同参画課
12403	ハーモニー専門相談の実施	男女共同参画センターにおいて、女性の精神科医や弁護士による専門相談を行う。	医師：毎月1回木曜日14時～16時 弁護士：毎月2回14時～17時	902	医師：毎月1回木曜日14時～16時 弁護士：毎月2回14時～17時	926	I・III	A	男女共同参画課
12404	相談関係者の専門的能力の向上	ハーモニー相談などの相談関係者が、専門的知識やスキルを習得するため、研修等を実施する。	・区役所職員対象DV研修(6回) ・相談員等のためのスーパービジョン(5回) ・保育所長対象研修(1回)	240	・区役所職員対象DV研修(6回) ・相談員等のためのスーパービジョン(5回) ・保育所長対象研修(1回)	260	I・II	A	こども家庭支援課
12405	千葉人権擁護委員協議会への助成	人権問題について相談活動等を行っている千葉人権擁護委員協議会からの申請を受けて、市民の人口に基づいた助成金を、同協議会に助成する。	・常設人権相談 4,549件(千葉協議会管内H26.1～H26.12) ・特設人権相談 188件(千葉協議会管内H26.1～H26.12) ・中学生人権作文コンテスト ・「人権の花」運動 ・人権教室 ・街頭人権啓発活動	2,128	千葉人権擁護委員協議会において、人権相談及び各種啓発活動を実施予定	2,128	II・III	A	男女共同参画課
12406	男性相談の実施	電話により家庭や仕事、生き方や人間関係、心や体のことなど、男性の様々な悩みや不安について男性の専門相談員による相談を行う。	男性電話相談 ・男性臨床心理士が対応 ・日時 毎週金曜日18時30分～20時30分 男性インターネット相談の実施	762	男性電話相談 ・男性臨床心理士が対応 ・日時 毎週金曜日18時30分～20時30分 男性インターネット相談の実施	990	I・III	A	男女共同参画課

施策の方向性3 国際的な視点に立った交流と連携の推進

①諸外国の状況や取組成果の理解

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
13101	男女共同参画に関する世界の動きの理解	女子差別撤廃条約など男女共同参画に関する国際的な動向について、情報収集や提供、講演会、講座などを行う。	男女共同参画講座Ⅱ受講者34人	83	男女共同参画講座Ⅲ	86	I・II・III	A	男女共同参画課

②国際交流の促進

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
13201	児童生徒姉妹友好都市交流活動の推進	国際理解教育の一環として、姉妹校・交流校等による交流活動を推進する。	児童生徒の絵画や書写作品、手紙や電子メール等の交換などを行うことで海外の小・中学校との交流が推進された。	15	児童生徒の絵画や書写作品、手紙や電子メール等の交換を行うことで海外の小・中学校との交流を推進する。	61	III	A	指導課
13202	千葉市国際交流プラザ管理運営事業	千葉市国際交流プラザ及び会議室管理を行う。	千葉市国際交流プラザ及び会議室管理を行った。	8,085	千葉市国際交流プラザ及び会議室管理を行う。	11,900	II	A	国際交流課
13203	姉妹・友好都市等交流推進事業	相手都市からの来業者の受入や、千葉市からの訪問団の派遣などを通して、姉妹・友好都市との交流を行い、お互いの相互理解と友好親善を深める。	相手都市からの来業者の受入などを通して、姉妹・友好都市との相互理解と友好親善を深めた。	1,672	相手都市からの来業者の受入や千葉市からの派遣を通して、相互理解と友好親善を深めるとともに、経済交流等、お互いにとってメリットのある交流を推進していく。	6,183	III	A	国際交流課

③外国人市民が安心して暮らせる環境づくり

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
13301	外国人市民の人権侵害に対する取組	配偶者等からの暴力やセクシュアル・ハラスメントなどに関する外国語パンフレット等を作成し、情報提供を行う。	—	—	—	—	—	—	国際交流課
			—	—	—	—	—	—	男女共同参画課
13302	外国人市民懇談会	外国人市民から、市政に対する意見・要望を聴取する。	外国人市民から、市政に対する意見・要望を聴取した。	18	外国人市民から、市政に対する意見・要望を聴取する。	36	II	A	国際交流課
13303	各種情報誌制作事業	外国語版生活ガイドブックを作成し、外国人市民が不自由なく生活する援助をする。	外国人市民が本市で不自由なく生活できるようにするため情報提供した。284部	0	外国語版生活ガイドブックを作成し、外国人市民が不自由なく生活する援助をする。	0	II	A	国際交流課

基本目標2 政策決定の過程における男女共同参画の推進

施策の方向性1 市や附属機関等の方針決定過程における男女の参画促進

①市の方針決定過程の場への男女の参画促進

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
21101	女性職員及び女性教職員の登用促進	市政運営及び学校運営への女性職員・女性教職員の参画を促進する。	管理職(課長補佐級以上)に占める女性職員の割合は、15.8%(平成26年4月1日時点)	—	次期ハーモニープランにおいて、管理職(課長補佐級以上)に占める女性職員の割合を、平成32年度までに20.0%、平成37年度までに30.0%とする目標を定め、女性職員の管理職への登用を促進する。	—	I	A	人事課
			女性教職員の登用を積極的に行った。	—	前年度と同様	—	I・II	A	教職員課
21102	職域拡大の推進	男女に偏りのない(性別による差別のない)職員の配置を推進する。	行政指導部門等に女性職員を配置	—	女性職員の少ない職域に女性職員を積極的に配置する。	—	I	A	人事課
21103	市職員に対する研修の充実	内部講師及び外部講師を招聘し、階層別に必要とされる研修(講義・演習)を、職員研修所で実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 新規採用職員研修「人権」148人 新規経験者採用職員研修「人権」25人 新規採用技能員研修「人権」7人 係長研修等5研修「公務員倫理」449人 	—	<ul style="list-style-type: none"> 新規採用職員研修「人権」227人 新規経験者採用職員研修「人権」26人 新規採用技能員研修「人権」19人 主査研修等5研修「公務員倫理」486人 	—	I	B	人材育成課
21104	市職員に向けた啓発	男女共同参画の実現に向け市職員の意識啓発を図る。	ハーモニー通信を発行した1回	—	<ul style="list-style-type: none"> ハーモニー通信を発行する 職員向け研修会の実施1回 	—	I・II・III	A	男女共同参画課

②附属機関等の方針決定の場への男女の参画促進

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
21201	附属機関への女性委員の登用促進	附属機関の委員選任に当たり、所管課と事前協議を行い、女性委員の登用を促進する。	事前協議により、女性委員の登用促進を図った。	—	事前協議の徹底により、女性委員の登用を促進する。	—	I・II・III	B	男女共同参画課
21202	女性人材リストの充実と利用促進	女性人材リストの充実を図り、積極的な活用を促進する。	千葉県との共同による人材リスト作成に向けた情報収集を行った。	—	千葉県との共同による人材リスト作成に向けた情報収集を行う。	—	I・II・III	B	男女共同参画課
21203	市の関係団体などにおける男女共同参画の取組の促進	◆今後検討 市の外郭団体(又は出資団体)や補助金受給団体などに対し、男女共同参画に関する情報提供や研修を実施する。	—	—	—	—	—	—	男女共同参画課
21204	附属機関の委員の公募による選任の推進	附属機関の委員の改選(新設)の際、所管と協議を行い、公募による委員の選任を推進する。	(1)附属機関113機関 (2)公募委員を含む附属機関25機関(54人) (3)選任割合22.1%(25機関/113機関)	—	前年度と同じ	—	II	B	市民自治推進課

③市政への市民参画の促進

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
21301	区民懇話会	委員は男女同数で公募し、選出された委員が魅力ある「まちづくり」の推進に向けて意見交換を行い、その結果を報告書として取りまとめる。	平成22年度事業終了	—	—	—	—	—	区政推進課(各区役所)

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
21302	パブリックコメント手続の実施	市の重要な施策の意思決定過程において、施策の案を公表し、市民から意見の提出を求め、提出された意見を考慮して施策の決定を行うとともに、その意見に対する市の考え方を公表する。	<ul style="list-style-type: none"> 対象施策数 24施策 意見提出者数 166人 提出意見数 519件 原案修正箇所数 13箇所 	—	前年度と同じ	—	II	B	市民自治推進課
21303	区民対話会	地域課題や区民のニーズを把握し、市政・区行政へ反映させる。	<中央区> ・地域訪問(3回) 1月 星久喜地区 2月 椿森地区 3月 末広地区 ・テーマ別対話会(1回) 【テーマ】 地域活性化事業補助団体間の交流会及びフォローアップ	16	<中央区> ・地域訪問(3回) 川戸地区 生浜地区 松ヶ丘地区	37	II	B	各区役所 地域振興課
			<花見川区> 1/24(土)開催 参加者 50人	43	<花見川区> 第1回 12/12(土)開催 第2回 2月開催予定	153	II	B	
			<稲毛区> ①10/29(水)開催 参加者数 12人 ②3/25(水)開催 参加者数 24人	59	<稲毛区> ①7/2(木)開催 参加者数 14人 ②3月(開催予定)	117	II	A	
			<若葉区> 第1回 9/4(木)開催 第2回 1/27(火)開催	55	<若葉区> 第1回 8/25(火)開催 第2回 1月開催予定	68	II・III	A	
			<緑区> 2回開催 第1回:9/27(土)開催 テーマ:中学生の地域活動への参画について 参加者:16人 第2回:2/21(土)開催 テーマ:町内自治会運営に係る課題について 参加者:12人	67	<緑区> 2回開催予定 第1回 1月開催予定 第2回 2月開催予定	103	I・II	A	
			<美浜区> ①打瀬地区7/20(日) 参加者24人 ②幸町1丁目地区 9/21(日) 参加者17人 ③磯辺地区11/2(日) 参加者23人 ④幕張西地区11/30(日) 参加者29人 ⑤稲毛海岸地区 1/11(日) 参加者23人 ⑥真砂地区1/25(日) 参加者22人 ⑦幸町2丁目地区 2/14(土) 参加者29人 ⑧高洲地区3/7(土) 参加者25人 ⑨高浜地区3/7(土) 参加者15人	82	<美浜区> ①磯辺地区7/4(土) ②幕張西地区11/1(日) ③稲毛海岸地区 11/21(土) 他	81	II	B	

施策の方向性2 男女共同参画を推進する体制の強化

①男女共同参画を推進する庁内体制づくり

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
22101	男女共同参画推進協議会及び幹事会の開催	男女共同参画に関する総合的な企画立案及び連絡調整を行うための全庁的な会議を設置・開催する。	—	—	—	—	—	—	男女共同参画課
22102	男女共同参画に関する庁内推進体制の強化	男女共同参画推進員制度の改革等、より効果的な庁内推進体制や仕組みづくりについて検討する。	男女共同参画推進員対象研修会の開催 1回	50	男女共同参画推進員対象研修会の開催 1回	50	I・II・III	A	男女共同参画課
22103	男女共同参画審議会の開催	男女共同参画に関する重要事項について調査審議するため、男女共同参画審議会を開催する。	2回開催	305	2回開催	399	I・II・III	A	男女共同参画課
22104	苦情処理委員制度の運営 〔基本目標1-2の再掲〕	男女共同参画に関する市の施策についての苦情や相談、性別による人権侵害などをを受けた場合の被害者救済窓口として、苦情処理委員を配置し、周知する。	・相談等0件 ・苦情申出0件	—	男女共同参画相談室(男女共同参画課内)において相談、申出等の受け付けを行う。	48	I・II・III	A	男女共同参画課

②男女共同参画の現状と課題の把握

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
22201	男女共同参画に関する調査研究	男女共同参画に関する調査や研究等を行い、現状の把握や施策への反映を行う。	・配偶者等における暴力に関する調査対象 市内在住の20歳以上の男女各1,500人 有効回答数 1,036件 有効回答率 34.5%	1,493	・女性の働くことについての調査対象 市内在住の20歳以上60歳未満の女性3,000人	2,086	I・II・III	A	男女共同参画課
22202	男女共同参画関連資料の収集・提供	男女共同参画の推進状況を示す各種資料を収集・整備し、提供する。	貸出人数 7,220人 貸出冊数 23,214冊	104	前年度と同じ	120	I・II・III	B	男女共同参画課

③市役所等における男女共同参画の推進

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
22301	市の刊行物等の指針の作成	市刊行物等について、男女共同参画の視点に立った表現の指針を作成する。	刊行物作成の際の指針を掲載したハーモニー通信を庁内ネットワークを活用し、職員への周知を行った。	—	ハーモニー通信を活用し、定期的に周知を行う。	—	I・II・III	A	男女共同参画課
			—	—	—	—	—	—	—
22302	セクシュアル・ハラスメントの防止啓発	セクシュアル・ハラスメントについての正しい理解を促進し、その発生を防止する。	・相談件数1件 ・セクハラ防止のためのパンフレットを配布した(CHAINS全庁フォルダ)。	—	前年度と同じ	—	I・II	B	人材育成課 (セクシュアル・ハラスメント苦情相談窓口)
22303	千葉市次世代育成支援特定事業主行動計画進捗管理	次世代育成支援対策推進法に基づき、平成21年度に作成した「特定事業主行動計画」(平成22～26年度)の進捗状況を管理し、両立支援・子育て支援策等の促進を図る。	・家族の職場訪問の実施 ・イクメン・ランチミーティングの実施	1	第3期千葉市次世代育成支援対策推進特定事業主行動計画(平成27～31年度)を実施し、イクボスを中心とした子育て支援体制を推進する。	6	I・II・III	B	給与課 関係各課

基本目標3 教育の分野における男女共同参画の推進

施策の方向性1 男女の個性と能力を伸ばす学校教育の推進

①男女平等教育の推進

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
31101	人権教育推進事業	学校教育において、生命・人権・人格を重んじた「人間尊重の教育」を推進する。	人権教育担当者研究協議会及び管理職特別研修会(人権教育)を開催し、人権教育の推進を図った。	20	前年度と同じ	20	Ⅱ・Ⅲ	A	指導課
31102	教職員研修の充実	教職員の階層に応じた研修を実施する。	教頭登載者40人を対象に人事管理、服務、実務等に関わる事項について講義・協議・演習等を2日間行った。	29	教頭登載者40人を対象に人事管理、服務、実務等に関わる事項について講義・協議・演習等を2日間行う予定である。	44	Ⅰ・Ⅱ	A	教職員課
			小学校80名、中学校67名の新任教員に対し、拠点校指導方式により年間指導計画に基づく研修を年間30時間以上、授業研修を年間150時間以上、研修の準備と整理を年間90時間以上の合計240時間以上の研修を実施した。	376	平成27年度千葉市初任者研修実施要項に基づき、新任教員の研修を実施する。	499	Ⅱ・Ⅲ	A	指導課
			・初任者研修153人 ・リレー研修(2年目)181人 ・" (3年目)149人 ・5年経験者研修158人 ・10年経験者研修96人 ・20年経験者研修19人 *上記の報償費のみ	102	経験層に応じた研修、職務に応じた研修の内容に取り入れる。	109	Ⅲ	B	教育センター
			基本講座 5講座 専門研修 29講座 の合わせて、34講座を実施。	898	基本講座 4講座 専門研修 31講座 の合わせて、35講座を実施予定。	798	Ⅱ・Ⅲ	A	養護教育センター
31103	保育所職員研修事業	保育の質の向上を図り、専門的で高度な知識や技術を習得するため、職種別研修等を行う。	短期派遣研修58回、部門別研修56回実施した。	1,800	短期派遣研修60回、部門別研修60回を実施する。	3,029	Ⅱ	B	保育運営課

②個性や能力を尊重した教育環境づくり

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
31201	教育相談の充実	教育センター及び養護教育センター等において、教育相談(電話相談、来所相談、訪問相談等)を行う。	教育相談ダイヤル24による電話相談853件を含み、電話相談は6,989件であった。来所相談2,313件、小中学校を訪問し、不適応状態の児童・生徒への対応の在り方について協議を行う訪問相談は788件であった。また、生徒指導調査研究委員会による研究協議、生徒指導資料の作成を行った。	1,888	教育相談ダイヤル24による電話相談対応や小中学校を訪問し、不適応状態の児童・生徒への対応の在り方について協議を行う。また、生徒指導調査研究委員会による研究協議、生徒指導資料の作成を行う。	1,868	II	A	指導課
			電話相談4,046件 来所相談784件 訪問相談78件 医療相談117件	30,609	教育センター及び養護教育センター等において、教育相談(電話相談、来所相談、訪問相談、医療相談等)を行う。	32,334	I・II・III	B	教育センター
			教育相談 ①来所相談 1,250件 ②電話相談 2,090件 ③土曜相談 121件 ④医療相談 41件 ⑤学校等訪問 670件 学校訪問相談員の派遣 82校 293回 グループ活動 参加児童生徒 40名 50回 ハッピーキャンプ 参加児童 33名	14,868	教育相談 学校訪問相談員の派遣 グループ活動 ハッピーキャンプの実施	19,535	II・III	A	養護教育センター

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
31202	スクールカウンセラー活用事業	中学校にスクールカウンセラーを配置し、学区内の児童生徒、その保護者、教職員からの悩み等の相談活動に当たる。	市内全中学校及び小学校拠点校等6か所にスクールカウンセラーを配置し、学区内の児童生徒、保護者、教職員からの悩み等の相談活動に当たった。	91,205	市内全中学校及び統合小学校1校、小学校拠点校6校、巡回校12校にスクールカウンセラーを配置し、学区内の児童生徒、保護者、教職員からの悩み等の相談活動に当る。	93,914	II	A	指導課
31203	進路指導推進事業	将来の生き方を考える進路指導の推進に努める。	・キャリア教育推進会議を年2回開催した。 ・進路指導主事研修会を年1回開催した。 ・中学1,2年生を対象に、進路学習ノートを作成・配布するとともに、中学3年生には進路選択の手引を作成・配布して、学校における進路指導に供した。 ・保護者資料「子供と共に考える進路」をWeb配信した。	1,822	・キャリア教育推進会議を年2回開催する。 ・進路指導主事研修会を年1回開催する。 ・中学1,2年生を対象に、進路学習ノートを作成・配布するとともに、中学3年生には進路選択の手引を作成・配布して、学校における進路指導に供する。 ・保護者資料「子供と共に考える進路」をWeb配信する。	1,534	I	B	指導課
31204	職場体験の推進	中学校における職場体験を通して、働くことの意義を自覚させ、勤労観・職業観をはぐくむ中で、主体的に自己の生き方を考えさせる。	・全市立中学校の職場体験実施率100%を継続した。 ・職場体験実施状況調査を行い、研修会等での指導・助言を通して、体験期間が3日間以上の実施校の割合を高めた。	—	・全市立中学校の職場体験実施率100%を継続する。 ・職場体験実施状況調査を行い、研修会等での指導・助言を通して、体験期間が3日間以上の実施校の割合を高めた。	—	I	B	指導課
31205	相談活動事業	来所や電話により、青少年サポートセンターが青少年が抱える悩みの相談に応じる。	来所相談 265件 電話相談 284件	11,701	青少年の持つ悩みや問題に対し、家族や関係機関と協力し合い解決できるように、被相談者と話し合う活動を行う。	12,171	II・III	B	青少年サポートセンター

③子どもの教育に対する家庭や地域の積極的参画

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
31301	学校・家庭・地域連携まちづくり推進事業	各中学校区において、地域の特色に応じた活動を展開し、住みよいまちづくりに取り組む中で、地域に対する愛着の気持ちを育む。	各中学校区において、まちづくり推進会議を開催し、学校を核とした家庭と地域の三者が連携した過ごしやすいまちづくり、子どもたちの地域に対する愛着や誇りを育むのための事業を実施。参加者総数92,679人(延人数)	708	各中学校区において、まちづくり推進会議を開催し、学校を核とした家庭と地域の三者が連携した過ごしやすいまちづくり、子どもたちの地域に対する愛着や誇りを育む様々な活動を企画立案する。	802	I・III	A	指導課
31302	幼児教育支援センター事業	親子ともに安定した状態で小学校への入学を図るため、子育てに関する悩みを解決できるよう、保育カウンセラーによる幼児教育相談や公開講座を実施する。	—	—	—	—	—	—	教育センター
31303	家庭教育資料作成事業	小学校入学時、高学年になる5年生時及び中学校入学時に、保護者に子育て支援の一環として子育ての手引きを配布する。	・小学校1年生9,600冊 ・小学校5年生10,000冊 ・中学校1年生8,900冊	670	小学校1年生、小学校5年生、中学校1年生の保護者対象の冊子の作製及び配布	556	I・II・III	B	健全育成課

施策の方向性2 家庭や地域における学習機会の充実

①市民の共同参画意識の醸成

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
32101	ハーモニー講演会の開催	男女共同参画社会の形成に向け、意識啓発を目的とした講演会を実施する。	ハーモニー講演会 ・講師 岡田達信氏 ・場所 生涯学習センター ・開催日 1/17(土) ・参加者数 155人	516	1回開催予定	633	I・II・III	A	男女共同参画課
32102	男女共同参画週間の実施	男女共同参画への関心を高めるため、毎年12月に男女共同参画週間を開催する。	男女共同参画週間(12/8~14) ・啓発物品等の配布 ・市の広報紙等による周知	—	男女共同参画週間(12/7~13) ・啓発物品等の配布 ・市の広報紙等による周知	—	I・II・III	A	男女共同参画課
32103	男女共同参画に関する情報誌の発行	男女共同参画センター情報誌「みらい」を発行し、男女共同参画に関する情報提供を行う。	情報誌「みらい」に男女共同参画推進事業者登録制度についての記事を掲載	—	男女共同参画センターが発行する情報誌「みらい」に記事を掲載	—	I・II・III	A	男女共同参画課
32104	千葉県男女共同参画ハーモニー条例の普及啓発	ハーモニー条例についてリーフレット等を作成するなど、男女共同参画社会の形成に向けた市の基本的考え方を周知する。	・男女共同参画課ホームページにおけるハーモニー条例、新ハーモニープランの常時掲載 ・ハーモニー講演会でのパネル展示	—	・男女共同参画課ホームページにおけるハーモニー条例、新ハーモニープランの常時掲載 ・ハーモニー講演会でのパネル展示	—	I・II・III	A	男女共同参画課

②男女共同参画に関する拠点施設の充実

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
32201	男女共同参画に関する図書・ビデオ等の購入/貸出し	男女共同参画センターにおいて、男女共同参画に関する図書・ビデオを購入し、貸出を行う。	貸出人数 7,220人 貸出冊数 23,214冊	104	前年度と同じ	120	I・II・III	B	男女共同参画課
32202	男女共同参画センター情報誌「みらい」の発行	男女共同参画センター情報誌を発行し、男女共同参画に関する情報提供を行う。	情報誌「みらい」第29号、第30号 2回、各5,000部発行	197	情報誌「みらい」第31号、第32号 2回、各5,000部発行	200	I・II・III	A	男女共同参画課
32203	インターネットを利用した情報の提供	市やハーモニープラザのホームページによる情報提供や広報活動を行う。	・男女共同参画課ホームページ ・ハーモニー条例、新ハーモニープラン等の常時掲載 ・ハーモニープラザホームページ 男女共同参画センター等各施設案内の常時掲載 男女共同参画センター各種講座の随時掲載	—	・男女共同参画課ホームページ ・ハーモニー条例、新ハーモニープラン等の常時掲載 ・ハーモニープラザホームページ 男女共同参画センター等各施設案内の常時掲載 男女共同参画センター各種講座の随時掲載	—	I・II・III	A	男女共同参画課
32204	男女共同参画センター利用者懇談会の開催	「千葉県男女共同参画センター利用者懇談会」を開催し、男女共同参画センターの円滑な利用及び男女共同参画センターの催す行事について、参加者から意見を聞き、センター運営の参考とする。また、男女共同参画センターの行事や広報活動への協力を依頼する。	・利用者懇談会(1回) 参加人数 7人	0	前年度と同じ	0	I・II・III	B	男女共同参画課

③男女共同参画に関する学習機会の提供

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
32301	男女共同参画に関する講座の開催	男女共同参画センター等において、男女共同参画に関する講座を開催する。	全39講座開催 ・受講者数3,394人(女性1,818人 男性1,494人) ※性別記載なしの講座があるため、受講者数に比べ男女別人数が82人少なくなっている。	2,448	全31講座開催	2,394	I・II・III	A	男女共同参画課

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
32302	公民館における男女共同参画に関する講座の開催	公民館において、男女共同参画に関する講座を実施する。	・女性教育事業(3事業 幕張公民館他2事業) ・成人教育事業(4事業 新宿公民館他3事業) ・家庭教育事業(1事業 星久喜公民館)	29	・女性教育事業(1事業 幕張公民館) ・成人教育事業(1事業 轟公民館)	5	I	B	生涯学習振興課(各公民館)
32303	市民文化大学事業	市民の高い学習意欲に対応した専門的かつ継続的、体系的な講座を実施する。	・本講座16学科各10回 受講者数 1,661人 ・特別講座I 3学科各1回 受講者数 252人 ・特別講座II 2学科各3回 受講者数 327人 ・特別講座III 1学科3回 受講者数 123人	—	・本講座16学科各10回 募集人数 2,240人 ・特別講座I 3学科各1回 募集人数 各140人 ・特別講座II 4学科各3回 募集人数 各140人 ・特別講座III 1学科3回 募集人数 140人 ・特別講座IV 1学科2日間 募集人数 140人	—	II・III	B	文化振興課
32304	ことぶき大学校運営事業	高齢者が知識や技術を習得し、仲間づくりや社会活動への参加を通じ、豊かで充実した生活が送れるよう、学習と活動の場を提供する。	1学年(卒業生) 福祉健康学科 66人 園芸学科 42人 美術学科 13人 陶芸学科 23人	28,645	1学年 福祉健康学科 90人 園芸学科 60人 美術学科 30人 陶芸学科 30人	28,972	II	B	高齢福祉課
32305	生涯学習振興事業	生涯学習に関する各種事業を実施し、生涯学習の推進を図る。	・社会教育功労者感謝状贈呈式 ・社会教育関係団体補助事業(2団体)	1,423	・社会教育功労者感謝状贈呈式 ・社会教育関係団体補助事業(2団体)	1,423	I・II・III	A	生涯学習振興課
32306	青年教育事業	研修情報・機会の提供、各団体との共催による講座等の事業を実施する。	みなと青年教室9回開催	343	—	—	I・II・III	A	健全育成課
			—	—	—	—	—	—	生涯学習振興課
32307	消費者啓発事業(消費生活講座)	消費生活に関する知識の普及と情報提供のための各種講座を開催する。	消費生活に関する様々な情報や知識の入手・習得することにより、消費者トラブルの未然防止のため専門講師を招き講座を開催した。 【消費生活講座：8回 190人】 【消費者サポーター養成講座：1回 延155人】	40	消費生活に関連する各種講座を開催する。	67	II	A	消費生活センター
32308	消費者啓発事業(くらしの巡回講座)	消費生活に関する知識の普及と情報提供のためにくらしの巡回講座を実施する。	自治会、団体等の要望に応じて、消費生活相談員等が現地へ出向き、最新の相談事例を踏まえて悪質商法等の対処法について講義する巡回講座のほか、公共機関や学校等の要望に応じた悪質商法等に関する講座を実施する連携事業を実施した。 【巡回講座・連携事業：97回 4,850人】	26	悪質商法等について注意喚起する巡回講座・連携事業を実施する。	23	II	A	消費生活センター

基本目標4 雇用の分野における男女共同参画の推進

施策の方向性1 職場における男女の機会均等

①雇用や登用など男女の機会均等の推進

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
41101	男女共同参画推進事業者登録制度	男女共同参画を推進する取組みを積極的に行う事業者に対し、登録を行い登録証・登録マークを交付し、ホームページ等で広く市民に周知する。	男女共同参画を推進する取組みを積極的に行う事業者の登録を行い、ホームページ等で事業者の紹介をした。登録件数 12件(延べ75件)	85	男女共同参画を推進する取組みを積極的に行う事業者の登録を行い、事業者の紹介をする。	108	I・II・III	B	男女共同参画課
41102	男女雇用機会均等法など法律や制度の周知	講演会や講座、情報誌などにより、情報提供を実施し、雇用分野の法制度を周知する。	・講座 男女共同参画講座II 受講者34人 女性のための就職応援講座 受講者6人	107	・講座 男女共同参画講座III 女性のための就職応援講座	135	I・II・III	A	男女共同参画課
			—	—	—	—	—	—	—
41103	男女共同参画推進状況の入札・契約制度への反映	◆今後検討 事業者の取組を促進するため、市の入札参加資格審査において、男女共同参画推進状況等を審査項目に加えるなど、入札・契約制度について検討する。	—	—	—	—	—	—	男女共同参画課
			—	—	—	—	—	—	こども企画課
41103	男女共同参画推進状況の入札・契約制度への反映	◆今後検討 事業者の取組を促進するため、市の入札参加資格審査において、男女共同参画推進状況等を審査項目に加えるなど、入札・契約制度について検討する。	平成26年度登録事業者1,786者のうち、一般事業主行動計画策定者数429者	—	平成26・27年度千葉市建設工事入札参加資格者名簿への登録(追加)にあたり、「次世代育成支援対策推進法」に基づく一般事業主行動計画を策定している業者は発注者別評価点について5点の加点を行う。	—	II	B	契約課
			—	—	—	—	—	—	—
41104	事業所等における研修の支援	出前講座や講師派遣、資料の提供など、事業所等における従業員向け研修の支援を実施する。	出前講座 12件 男女共同参画課や男女共同参画センターから講師を派遣し、男女共同参画に関するセミナーを開催。	—	事業所向け出前講座の実施	—	I・II・III	A	男女共同参画課

②性別にとられない職業の選択の促進

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
41201	性別にとられない職業の選択の促進	雇用の場での男女平等を推進するため、情報誌などにより、様々な職業に関する情報を提供する。	女性のための就職応援講座 受講者6人	24	女性のための就職応援講座	49	I・III	B	男女共同参画課

③労働環境の把握と労働条件の向上

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
41301	労働概要調査の実施	市内の勤労者の実態調査を行う。	—	—	—	—	—	—	経済企画課
41302	労働相談事業	労働条件、社会保険・年金、職業訓練、パートタイムなど労働に関する悩み等に労働相談員がアドバイスや関係機関の紹介など、解決のための協力をする。	相談者数 271人	5,277	蘇我勤労市民プラザ内において、仕事の悩み等についての労働相談を実施する。 *平成27年9月1日～平成28年3月31日の期間については、ふるさとハローワークみどり内へ仮移転。	5,366	II	A	経済企画課

④協働と連携の促進

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
41401	事業所等との「協働と連携」を進めるためのネットワークの構築	◆今後検討 意見交換や情報交換などを通じて、「協働と連携」を進めるための場の設置について検討する。	—	—	—	—	—	—	男女共同参画課
41402	子育て支援連絡協議会(仮称)の設置	次世代育成支援を総合的・効果的に推進するための推進母体として、子育て支援連絡協議会(仮称)を設置する。民間企業、保育、教育、医療関係者などを構成メンバーとした協議会を設置し、市民等への各種情報の提供、各種イベント、シンポジウム等を通じて、次世代育成支援のための幅広い普及啓発活動を進める中で、市民の理解の醸成を図る。また、事業主における次世代育成支援などの取組の普及・促進を図る。	社会全体で子育て家庭を支える意識の醸成等を目的とした「赤ちゃんの駅」事業において、民間企業等に事業への賛同を働きかけ、新たに民間企業11社の協力を得た。	0	「赤ちゃんの駅」事業への協力企業等の拡大を図るとともに、より広範で多様な取組について検討を行う。	—	II	B	こども企画課

施策の方向性2 多様な働き方を可能にする雇用環境の整備

①再就職の支援

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
42101	再就職の支援	再就職に関する講座や情報提供、相談を行い、結婚や育児などで退職した人の再就職を支援する。	女性のための就職応援講座 受講者6人	24	女性のための就職応援講座	49	I・III	B	男女共同参画課

②就職支援

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
42201	学生に対する就職支援	講座や情報提供などにより、学生の就職を支援する。	—	—	—	—	—	—	男女共同参画課
42202	千葉市就職相談室	求人情報をパソコンなどで提供し、希望する職の紹介を行う。また、就職の結果を事業者から受ける。	来所者数19,605人 就職者数685人	10,223	稲毛区役所内に設置した千葉市ふるさとハローワークにおいて、職業紹介と就労・生活相談を行う。	11,465	II	A	経済企画課
42203	就職面接会	就職希望者と事業主との就職面接会を関係機関と共催する(障害者や高卒者への就職支援)。	10月16日に障害者就職面接会と新規高卒者面接会を実施。	810	障害者就職面接会と新規高卒者面接会を実施する。	881	II	A	経済企画課
42204	就職活動に対する支援	就職者に職業適性や面接の対処方法、履歴書や職務経歴書の書き方指導などの個別指導を行う。	労働相談員兼務	—	労働相談員兼務	—	II	A	経済企画課

③多様な就業形態についての情報提供

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
42301	多様な就業形態についての情報提供	ワークショップや在宅勤務、短時間正社員制度など多様な就業形態について情報を収集、提供する。	情報資料センターにおいて情報の収集、提供をした。	—	情報資料センターにおいて情報の収集、提供をする。	—	I・II・III	B	男女共同参画課

④働きながら育児や介護を行うための支援

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
42401	企業内保育所助成事業	企業内保育所の開設及び運営に対し、補助金を交付する。	補助金の交付申請なし	0	企業内保育所の開設及び運営に伴う助成を実施する。	140	I	C	保育運営課
42402	職場と家庭生活等との両立を支援する多様な制度の普及促進	育児休業や介護休業、子育て期の勤務時間短縮等措置など、家庭生活等との両立を支援する制度について情報誌等で情報提供を行う。	講座 ・イクメン出張講座 受講者29人 ・イクメン講座Ⅰ・Ⅱ 受講者63人 ・女性のための子育て講座Ⅰ・Ⅱ 受講者30人	・講座243 ・登録制度84	講座 ・イクメン講座(出前) ・女性のための子育て講座Ⅰ・Ⅱ	・講座139 ・登録制度108	I・II・III	A	男女共同参画課
			—	—	—	—	—	—	—
42403	企業の社内研修等の場を活用した出前講座	結婚前の方や子育て中の方に、企業の社員研修等の場を活用して、「家庭教育講座」などの出前講座を実施するとともに、その場を活用して市の子育て支援に係る情報の提供を行う。	—	—	実施に向け検討	—	—	—	こども企画課

施策の方向性3 男女の職業能力の開発と向上

①仕事に関する情報提供や啓発

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
43101	労働者向け情報誌発行事業	勤労者向けの各種情報を情報紙、ガイドブック、インターネット等を通じて提供する。	1 「ゆるり」への記事掲載 年6回実施 2 ホームページは随時更新(最低賃金改定等)	286	1 「ゆるり」への記事掲載 年6回 2 ホームページは随時更新(最低賃金改定等)	300	III	C	経済企画課

②職業能力を磨く学習機会の提供

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
43201	キャリア形成や自己表現等に関する講座の開催	男女共同参画センターなどにおいて、キャリアやライフプラン、自己表現など職業能力を開発・向上させる講座を開催する。	・アサーティブトレーニング講座Ⅰ・Ⅱ 受講者51人 ・女性のための就職応援講座 受講者6人	196	・アサーティブトレーニング講座Ⅰ・Ⅱ ・女性のための再就職準備講座	221	I・II・III	B	男女共同参画課
43202	生活技能センター運営事業	一般市民や身障者向けに、洋裁や和裁、手編み、着付け、刺繍、簿記などの講習会を開催する。また、内職の相談、あっせんを行う。	平成19年度事業廃止	—	—	—	—	—	経済企画課

施策の方向性 4 ゆとりある働き方の促進

①労働時間の短縮と休暇取得に向けた意識啓発

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
44101	労働時間短縮や休暇取得に向けた意識啓発	家庭生活や地域活動などの両立と健康維持のため、長時間労働を見直し、休暇取得の促進に向けた意識啓発を行う。	・イクメン出張講座 受講者29人 ・イクメン講座Ⅰ・Ⅱ 受講者63人 ・女性のための子育て講座Ⅰ・Ⅱ 受講者30人	243	・イクメン講座(出前) ・女性のための子育て講座Ⅰ・Ⅱ	139	I・III	A	男女共同参画課
			—	—	—	—	—	—	—

②勤労者に対する福利厚生の実施

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
44201	長沼原勤労市民プラザ事業	長沼原勤労市民プラザの部屋や体育館等の提供と管理を行う。	利用者数 120,056人 利用料金収入 19,091千円	133,685	指定管理者制度により、指定管理者に管理運営を委託	99,164	II	A	経済企画課
44202	蘇我勤労市民プラザ事業	蘇我勤労市民プラザの部屋や体育館等の提供と管理を行う。	利用者数 182,170人 利用料金収入 35,976千円		指定管理者制度により、指定管理者に管理運営を委託 *平成27年9月1日～平成28年3月31日は大規模修繕で閉館、平成28年度以降は、千葉市中央区蘇我コミュニティセンターとして運営		II	A	経済企画課
44203	幕張勤労市民プラザ事業	幕張勤労市民プラザの部屋や体育館等の提供と管理を行う。	利用者数 118,598人 利用料金収入 25,332千円		指定管理者制度により、指定管理者に管理運営を委託		II	A	経済企画課
44204	サービスセンター運営補助金	(財)千葉市勤労者福祉サービスセンターに、管理運営費を補助し、中小企業従業者の福利厚生を支援する。	1 加入状況 会員数4,927人 (対前年 +42人) 2 事業所数 656事業所 (対前年 △4事業所) 3 中小企業退職金共済制度 加入 新規0件 小規模企業共済制度加入 新規4件 その他制度多数	47,701	中小企業勤労者の福祉の向上と総合的な福利厚生事業の実施のために、勤労者福祉サービスセンターに対し、管理運営費を補助する。	51,988	III	B	経済企画課

基本目標5 自営の商工業や農林水産業の分野における男女共同参画の推進

施策の方向性1 自営の商工業や農林水産業等に従事する男女の協働の確立

①自営の商工業等における男女の経営参画と労働環境の整備

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
51101	千葉商工会議所青年部・女性会活動推進事業補助事業	千葉商工会議所が実施する青年部・女性会活動推進事業費のうち、研修会・講習会等の講師謝礼・会場費、印刷製本費の一部を補助する。	22年度事業終了	—	—	—	—	—	産業支援課
51102	自営商工業の労働環境に関する実態調査	◆今後検討 家族従業者等に関する実態調査を行う。	—	—	—	—	—	—	男女共同参画課

②農林水産業における男女の経営参画と労働環境の整備

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
51201	農業版ハローワーク事業	農家で働いてみたい市民と労働力を必要とする農家が条件登録し、条件にあった相手と直接交渉し、雇用またはボランティア契約を結ぶための支援を行う。	6・7月研修実施(研修期間:4日) 研修参加者29名(116人・日)	81	5・6月研修実施(研修期間:4日) 研修参加者30名(120人・日)	96	II	B	農業経営支援課
51202	農業経営基盤強化促進対策事業	農村女性が能力を十分発揮していくための条件整備等を促進する。	家族経営協定は3件増加。 女性認定農業者は1人が法人化に伴い減少。	77	家族経営協定の推進や、女性認定農業者数の増加に取り組む。	111	I	B	農業経営支援課

施策の方向性2 起業に対する支援

①起業に関する情報提供や研修

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
52101	女性のための起業準備セミナー	男女共同参画センターにおいて、女性の起業を支援するための講座を開催する。	女性のための起業準備講座 受講者27人	56	女性のための起業準備講座	56	I・III	A	男女共同参画課
52102	女性の起業に関する情報提供	情報誌等で、起業に関する情報提供や女性の起業事例を紹介する。	女性のための起業準備講座 受講者27人	56	女性のための起業準備講座	56	I・III	A	男女共同参画課
52103	相談・助言事業	新たに創業を志す者に対して、企業の立ち上げにあたり必要となる情報を提供したり、様々な課題の解決を支援するために、窓口相談を行う。	相談件数 1,868件	22,620	事業者・創業者等が抱える経営課題や法律問題について、コーディネーター(5人)、専門相談員(3人)、弁護士等による相談を行い、事業経営の円滑化を支援する。	27,000	II	B	産業支援課
52104	コミュニティビジネス支援事業	コミュニティビジネスの情報提供及びシンポジウムなどを通じて普及啓発に努めるとともに、起業に向けた支援を行う。	1 コミュニティビジネス・シンポジウムの開催 2 ベンチャーカップCHIBAにおけるソーシャルビジネス賞	248	1 コミュニティビジネス・シンポジウムの開催 市原市、四街道市、八街市、習志野市、佐倉市と連携して開催 2 ベンチャーカップCHIBAにおけるソーシャルビジネス賞 表彰1件	313	II	B	産業支援課

②起業活動に対する支援

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
52201	空き店舗対策事業	商店街等の空き店舗を活用して、共同施設等を設置するための賃貸料・改装費・広告宣伝費の補助及び学生と商店街の連携事業への補助を行う。	商店等開業型 平成22年度で終了	—	—	—	—	—	産業支援課
52202	インキュベーター施設管理運営事業	インキュベーター施設を設け、専任のコーディネーターを配し、将来性のあるビジネスプランを有する創業者を支援する。	1 ビジネス支援センター(ビジネスインキュ施設14室、プレインキュ4ブース) 2 富士見ビジネスインキュベーター施設 8室 3 富士見商業インキュベーター施設 6室 4 中央分館 30席	38,105	1 ビジネス支援センター(ビジネスインキュ施設14室、プレインキュ4ブース) 2 富士見ビジネスインキュベーター施設 8室 3 富士見商業インキュベーター施設 6室 4 中央分館 30席	42,268	II	B	産業支援課

基本目標6 家庭生活と職場や地域の活動等を円滑に行えるような支援

施策の方向性1 男女がともに担う家庭生活づくり

①家庭における共同参画意識の醸成

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
61101	家庭における男女共同参画を推進するための広報・啓発	情報誌等により、家族的責任を果たすことの大切さを啓発する。	講座 ・イクメン出張講座 受講者29人 ・男性のための料理講座 受講者10人 ・イクメン講座I・II 受講者63人 ・女性のための子育て講座I・II 受講者30人	・講座258 ・登録制度84	講座 ・イクメン講座(出前) ・男性のための料理講座I・II ・女性のための子育て講座I・II	・講座169 ・登録制度108	I・II・III	A	男女共同参画課
61102	家事・育児に関する知識や技術の習得(男性料理教室)	男女共同参画センターにおいて、家事や育児に関する知識や技術を習得するための講座を開催する。	講座 ・イクメン出張講座 受講者29人 ・男性のための料理講座 受講者10人 ・イクメン講座I・II 受講者63人 ・女性のための子育て講座I・II 受講者30人	258	・イクメン講座(出前) ・男性のための料理講座I・II ・女性のための子育て講座I・II	169	I・II・III	A	男女共同参画課
61103	勤労者家庭支援施設の検討	勤労者の仕事と家庭の両立に役立つ知識・技能を習得するための機能及び生活技能センターを包含する施設を整備し、仕事と育児・介護の両立を図るための両立支援セミナーの講習会、OA機器等の技能講習会等を実施する。	施設の老朽化に加え、内職需要の減少や技能講習の見直しにより平成20年度より施設を廃止し、内職相談は県の雇用労働課へ、一部技能講習は、勤労市民プラザの自主事業として引き継いだ。	—	—	—	—	—	経済企画課
61104	家庭科教育の充実	生活に必要な知識と技術を身に付け、生活を工夫創造していく実践的な態度を育成する。	中学校技術・家庭科実技研修会を椿森中・打瀬中で2日間実施した。また、教育課程研究協議会、主任研修会等の機会を利用して、指導の重点や評価の在り方について説明した。	285	学習指導要領実施上の課題と改善等について、主任研修会や実技研修会を通して、技術・家庭科教育を充実させる。	303	II・III	A	指導課
61105	健康づくり推進事業(お父さんの料理教室)	お父さんの料理教室を各区の保健センターで開催する。教室終了後、サークル活動に繋げる。	H23からシニア健康づくり教室事業に統合	—	—	—	—	—	健康支援課
61106	家庭教育支援事業	地域に密着した子育て支援事業を展開するため、地域の子育てサポーター等で構成する「家庭教育支援チーム」により、幼児から思春期までの子どもを持つ保護者を対象に、学習機会の提供や相談事業を実施する。	①家庭教育支援チーム ・小中台中学校区：こもんず ・真砂中学校区：すまいる ②子育て・親育ち講座：就学時健診等を活用して家庭教育関連の学習機会を提供する。 ・開催回数12回(1,057人) ③相談活動：子育てに悩む親を対象に相談活動を実施する。 ・開催回数21回(141人) ④地域協力者会議 開催回数3回(69人) ⑤子育てサポータースキルアップ講座：子育てサポーター等を対象に、地域における家庭教育支援活動の企画・運営等を担う人材を養成する。 ・開催回数3回(64人)	571	前年と同じ	608	I・II・III	A	生涯学習振興課

②子育てを地域で支えるネットワークづくり

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
61201	子育て支援総合コーディネーター事業	「子育て支援館」において、各種子育てサービスの情報を収集し、インターネット等を活用して情報の提供を行う。また、子育てに関する相談を受け、サービスの提供に必要な援助や関係機関との連絡調整を行う。	子育て支援館相談件数(コーディネーター以外の職員が対応した相談も含む) 2,512件	(No. 61203に含まれる)	引き続き、子育て支援館において各種子育てサービスの情報を収集し、インターネット等を活用して情報の提供や相談を行う。	(No. 61203に含まれる)	II	B	保育支援課
61202	ファミリー・サポート・センター事業	子どもを預けたい人、預かることができる人、双方の会員を登録し、援助内容に応じて仲介を行う。	・会員数 5,073人 ・活動件数 11,992件	14,312	引き続き、会員の登録、援助活動の仲介を行う。	14,191	II	B	保育支援課
61203	地域子育て支援センター事業(子育て支援館含む)	専門職員を配置して、育児不安等についての相談指導や、親子のふれあいの場・遊ぶ場所の提供や育児サークル支援、子育てに関する情報の提供を行う。	・実施施設 8か所 ・利用者数 159,106人	121,493	引き続き、親子のふれあいの場・遊ぶ場所の提供等を行う。	123,818	II	B	保育支援課
61204	子育て支援関係事業における父親の育児参加奨励	地域子育て支援センター等において、父親の育児参加を促進する講座やイベント、レクリエーション活動などを実施する。	父親の育児参加を促進する講座等の回数 286回	(No. 61203、No61301に含まれる)	引き続き、父親の育児参加を促進する講座等を実施する。	(No. 61203、No61301に含まれる)	I	B	保育支援課
61205	保育所(園)地域活動事業	地域の世代間交流、異年齢児との交流、子育て家庭への育児講座、小学生低学年児童受入、その他交流事業を実施する。	公立保育所60カ所 民間保育園71カ所 計131カ所で実施した。	14,060	公立保育所等59カ所 民間保育園等109カ所 計168カ所で実施予定。	2,837	I・II・III	B	保育運営課
61206	育児サークルの支援	育児教室を終了した母親や、地域の中でリーダーとなる人々が、中心となり活動する育児サークルの育成・支援のために、保健師等の派遣を実施する。	育児サークル協力回数 402回 参加者数13,364人	—	育児サークルへの保健師等の派遣	—	II	B	健康支援課
61207	子育てフォーラム(仮称)の設置	地域における子育て支援の地域ネットワークの構築などを視野に入れ、地域で活動しているさまざまな団体、個人が、子育て支援の情報交換の場として集う。	4区に設置されている子育てフォーラムの実施について、会場の貸出等により支援した。 会場貸出：3回 開催後援：2回	0	4区に設置されている子育てフォーラムの実施を支援	—	II	B	こども企画課

③子育てに関する相談・支援

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
61301	子育てリラククス館運営事業	大型小売店舗、空き店舗、幼稚園を活用し、子育て中の親の孤立感・閉塞感の解消を図るため、子育て中の親子が気軽に集い、語り合い、交流が図れる場を提供するとともに、子育てアドバイザーを配置して育児相談を行い、子育てへの負担感を緩和する。	・実施施設 11か所 ・利用者数 130,844人	79,070	施設を1か所新設するとともに、引き続き、親子のふれあいの場・遊ぶ場所の提供等を行う。	87,636	II	B	保育支援課
61302	家庭児童相談事業	各区保健福祉センターこども家庭課に非常勤嘱託職員の相談員を配置し、個別の各種相談業務、指導・援助、児童相談所への通告等を行う。	・家庭相談員による相談業務の実施 ・家庭相談員の研修会への参加	15,112	児童虐待や家庭における児童の養育に関する相談等	15,308	II	A	こども家庭支援課

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
61303	子どもルーム整備・運営事業	原則として小学校1年生から4年生の児童を対象に、授業の終わった後の遊び及び生活の場を提供し、指導員の活動支援の下で児童の健全育成を図る。 (平成28年度5年生、平成29年度6年生まで拡大予定。)	新規整備 25か所(高学年子どもルーム) 増設 4か所 施設改善 4か所	2,060,921	新規整備 13か所(高学年子どもルーム) 施設改善 4か所	2,440,818	II・III	A	健全育成課
61304	MCG(マザー&チャイルドグループ)	虐待傾向・育児困難な母親に対し、グループミーティングによる親と子の関係作りを支援する。	各保健福祉センター86回 延べ参加人数472人	1,600	各保健福祉センター96回	1,416	II	B	健康支援課
61305	育児ストレス相談	1歳6か月、3歳児健康診査等で、育児不安があり援助が必要な親に対し、心理士、保健師が個別相談を行う。	開催回数 145回 延べ相談者数228人	1,390	開催回数 144回	1,413	II	B	健康支援課
61306	養育支援訪問事業	4か月、1歳6か月、3歳児健康診査等の結果、育児不安の強い家庭に対し、保健師が訪問し、育児指導や親の身体的・精神的不調状態に対する支援を行う。	養育支援訪問件数3,136件	10,202	訪問日数192日(週4日)×6区	12,713	II	B	健康支援課
61307	病児・病後児保育事業	病気回復期などのため保育所等に預けられない場合で、保護者が就労等により、家庭での育児が困難な場合に、診療所併設の施設で保育を行う。	・実施施設 8か所 ・利用児童数 5,048人	96,153	施設の新設を図るとともに、引き続き、病児・病後児の預かりを実施する。	92,233	I	A	保育支援課
61308	育児教室	集団の親子遊びを通して親の育児不安を軽減し、積極的に育児に取り組めるようにする。	事業終了 (育児支援サービスの充実により)	—	—	—	—	—	健康支援課
61309	子育てサポーター・家庭教育アドバイザー配置事業	子育てサポーターは、公民館で活動している子育てサークルや家庭教育学級等の相談、子育てに悩みや不安をもつ親等保護者に対して、指導または相談に応じる。また、家庭教育アドバイザー(臨床心理士有資格者)は、必要に応じ、専門的な立場から相談に応じるほか、子育てサポーターへの助言も行う。今後とも、子育てサポーターの研修等を通じて、質的向上を図るとともに、本事業をより多くの方に周知する。	・子育てサポーター委嘱 33人 ・家庭教育アドバイザー委嘱 6人 ・「子育てママのおしゃべりタイム」他相談、社会教育活動の実施(各公民館) 開催日数149日 ・子育てサポータースキルアップ講座 開催回数3回	968	前年と同じ	804	I・II・III	A	生涯学習振興課

④介護者への支援

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
61402	介護保険広報事業	市政だよりやパンフレット、ホームページ、説明会などを通じて、介護保険制度の紹介を行う。	パンフレット(41,000部) リーフレット(249,000部)	2,503	パンフレット(43,000冊) リーフレット(278,000部)	3,726	II・III	B	介護保険課
61403	介護に関する実技の習得(男性介護講座)	男女共同参画センターにおいて、介護に関する知識や技術を習得するための講座を開催する。	—	—	—	—	—	—	男女共同参画課
61404	家族介護者研修事業	家族介護者に対し、介護の技術や知識を伝達する場を提供し、介護負担の軽減を図る。	6回実施(各区1回) 参加者数 44人	133	27年度より、家族介護者支援事業とし、家族介護者研修のほか、家族介護者への電話相談、訪問レッスンを追加する。	7,698	II	B	高齢福祉課

施策の方向性2 男女がともに担う地域社会づくり

①地域住民の交流促進

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
62101	区民まつり	6区において、区民意識の醸成及び高揚を図るため、区民主体の実行委員会を設置し、各種催物等を実施する。	<中央区> 10/19(日)開催 中央公園・栄町ロードステージにおける地域団体やグループを中心としたステージと各種出店等。 近接商店街によるイベントも同時開催 参加者数 115,000人	3,225	<中央区> 10/18(日) 中央公園・栄町ロードステージ・きぼーるにおける地域団体やグループを中心としたステージと各種出店等。 近接商店街、中心市街地まちづくり協議会によるイベントも同時開催 参加者数 125,000人	3,487	III	B	各区役所 地域振興課
			<花見川> 区民まつり 10/26(日)開催 参加者数 約52,500人	3,150	<花見川区> 区民まつり 10/25(日)開催 参加者数 約52,500人	3,658	III	B	
			<稲毛区>区民まつり 10/19(日)開催 来場者数 延べ約40,000人	3,780	<稲毛区>区民まつり 10/25(日)開催 来場者数 延べ約40,000人	3,894	III	A	
			<若葉区> 雨により、メイン会場は中止 スポーツイベントのみ開催 延べ来場者 1,000人	1,615	<若葉区> 11/1(日)開催 第23回若葉区民まつり開催	3,300	II・III	A	
			<緑区> 11/2(日) 第22回緑区ふるさとまつり開催 参加者:52,000人	3,000	<緑区> 11/1(日)開催 第23回緑区ふるさとまつり開催	3,382	III	B	
			<美浜区> 区民フェスティバル 10/5(日)開催 場所 稲毛海浜公園 上記を予定していたが、荒天により中止した。	3,060	<美浜区> 区民フェスティバル 10/4(日)開催 場所 稲毛海浜公園 来場者数 66,000人	3,290	II・III	A	
62102	コミュニティまつり	各コミュニティセンターの利用者によるコミュニティまつり(各サークルの展示会、発表会等)を開催する。	指定管理者事業として、13コミュニティセンターで左記事業を実施。	—	指定管理者事業として、各コミュニティセンターで左記事業を実施予定。	—	II・III	A	市民総務課(各コミュニティセンター)
62103	公民館まつり	各公民館利用者による公民館まつり(各サークル・団体の展示、発表等)を開催する。	公民館文化祭を43館で実施(10・11月)	—	公民館文化祭を41館で実施予定(10・11月)	—	II・III	B	生涯学習振興課(各公民館)

②地域活動への市民参画の推進

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
62201	市民公益活動促進事業 1 市民活動センター 2 ボランティアズカフェ 3 シニア世代地域活動支援セミナー	1 市民活動センターボランティア活動やNPO活動に関する情報提供や活動場所の提供、活動に関する相談などを行う。 2 ボランティアズカフェ ボランティア情報を総合的に提供し、市民がボランティア活動を知り、活動のきっかけづくりとなる場とする。 3 シニア世代地域活動支援セミナー シニア世代の方々が培ってきた豊かな知識や経験を、ボランティア活動等の地域活動に活かしていただくことを目的に、セミナーを開催する。	1 千葉市民活動支援センター ・利用者数 16,239人 ・会議室利用件数 1,218件 ・登録団体数 683団体 ・相談件数 127件 ※シニア世代地域活動支援セミナーについては、千葉市民活動支援センターの指定管理業務に包含。 11/15, 11/16の2日間開催し、63人が参加。	16,435	前年度と同じ	17,216	II	B	市民自治推進課
62202	地域ぐるみ福祉ネットワーク事業	市社会福祉協議会が行う地区部会活動への支援や、ボランティア養成等のボランティアセンター活動事業に要する経費を助成する。	市社会福祉協議会へ補助	7,703	市社会福祉協議会へ補助	7,448	I	B	地域福祉課
62203	やってみようよまちづくり支援事業	地区計画の策定など、市民の地域レベルでの自主的なまちづくり活動に対し、出前講座・アドバイザー派遣・活動支援補助により支援する。	・公開講座 1回 ・出前講座 1回 ・アドバイザー派遣 14回 ・活動支援補助 0地区	480	・公開講座 1回 ・アドバイザー派遣 8回 ・活動支援補助 1地区	430	I	B	まちづくり推進課

施策の方向性3 仕事と家庭生活等の両立を支援する職場づくり

①家庭生活等と両立しやすい職場づくりへの支援

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
63101	企業内保育所助成事業 〔基本目標4-2の再掲〕	企業内保育所の開設及び運営に対し、補助金を交付する。	補助金の交付申請なし	0	企業内保育所の開設及び運営に伴う助成を実施する。	140	I	C	保育運営課
63102	職場と家庭生活等との両立を支援する多様な制度の普及促進 〔基本目標4-2の再掲〕	育児休業や介護休業、子育て期の勤務時間短縮等措置など、家庭生活等との両立を支援する制度について情報誌等で情報提供を行う。	講座 ・イクメン出張講座 受講者29人 ・イクメン講座Ⅰ・Ⅱ 受講者63人 ・女性のための子育て講座Ⅰ・Ⅱ 受講者30人	・講座243 ・登録制度84	講座 ・イクメン講座(出前) ・女性のための子育て講座Ⅰ・Ⅱ	・講座139 ・登録制度108	I・II・III	A	男女共同参画課
			—	—	—	—	—	—	—
63103	企業の社内研修等の場を活用した出前講座 〔基本目標4-2の再掲〕	結婚前の方や子育て中の方に、企業の社員研修等の場を活用して、「家庭教育講座」などの出前講座を実施するとともに、その場を活用して市の子育て支援に係る情報の提供を行う。	—	—	実施に向け検討	—	—	—	こども企画課
63104	事業所等における研修の支援 〔基本目標4-1の再掲〕	出前講座や講師派遣、資料の提供など、事業所等における従業員向け研修の支援を実施する。	出前講座 12件 男女共同参画課や男女共同参画センターから講師を派遣し、男女共同参画に関するセミナーを開催。	—	事業所向け出前講座の実施	—	I・II・III	A	男女共同参画課

②事業所等における男女共同参画の取組の促進

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
63201	男女共同参画推進事業者登録制度 〔基本目標4-1の再掲〕	男女共同参画を推進する取組みを積極的に行う事業者に対し、登録を行い登録証・登録マークを交付し、ホームページ等で広く市民に周知する。	男女共同参画を推進する取組みを積極的に行う事業者の登録を行い、ホームページ等で事業者の紹介をした。登録件数 12件(延べ75件)	85	男女共同参画を推進する取組みを積極的に行う事業者の登録を行い、事業者の紹介をする。	108	I・II・III	B	男女共同参画課
63202	男女共同参画推進状況の入札・契約制度への反映 〔基本目標4-1の再掲〕	◆今後検討 事業者の取組を促進するため、市の入札参加資格審査において、男女共同参画推進状況等を審査項目に加えるなど、入札・契約制度について検討する。	—	—	—	—	—	—	男女共同参画課
			—	—	—	—	—	—	こども企画課
			平成26年度登録事業者1,786者のうち、一般事業主行動計画策定者数429者	—	平成26・27年度千葉市建設工事入札参加資格者名簿への登録(追加)にあたり、「次世代育成支援対策推進法」に基づく一般事業主行動計画を策定している業者は発注者別評価点について5点の加点を行う。	—	II	B	契約課
63203	事業所等との「協働と連携」を進めるためのネットワークの構築 〔基本目標4-1の再掲〕	◆今後検討 意見交換や情報交換などを通じて、「協働と連携」を進めるための場の設置について検討する。	—	—	—	—	—	男女共同参画課	
63204	子育て支援連絡協議会(仮称)の設置 〔基本目標4-1の再掲〕	次世代育成支援を総合的・効果的に推進するための推進母体として、子育て支援連絡協議会(仮称)を設置する。民間企業、保育、教育、医療関係者などを構成メンバーとした協議会を設置し、市民等への各種情報の提供、各種イベント、シンポジウム等を通じて、次世代育成支援のための幅広い普及啓発活動を進める中で、市民の理解の醸成を図る。また、事業主における次世代育成支援などの取組の普及・促進を図る。	社会全体で子育て家庭を支える意識の醸成等を目的とした「赤ちゃんの駅」事業において、民間企業等に事業への賛同を働きかけ、新たに民間企業11社の協力を得た。	0	「赤ちゃんの駅」事業への協力企業等の拡大を図るとともに、より広範で多様な取組について検討を行う。	—	II	B	こども企画課

施策の方向性4 ひとり親家庭への支援

①ひとり親家庭の自立支援

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
64101	母子婦人相談事業	母子世帯及び寡婦の状況を把握し、相談等を実施するなど、自立に必要な指導を行う母子自立支援員・婦人相談員を配置し、面接・相談・母子寡婦福祉資金の貸与に関する事務を行う。	母子自立支援員相談件数 10,253件 婦人相談員相談件数 2,313件	28,708	母子自立支援員・婦人相談員を配置し、母子世帯及びDV被害者へ面接・相談を実施するとともに、母子寡婦福祉資金の貸与に関する事務を行う。	30,225	II	A	こども家庭支援課
64102	ひとり親家庭等高校就学扶助助成事業	ひとり親家庭等の保護者に対し、高等学校等に在学するための経費の一部を助成する。	—	—	—	—	—	—	こども家庭支援課
64103	ひとり親家庭医療費助成事業	ひとり親家庭等の保護者に対し、保険診療の範囲内で、医療費の助成を行う。	延べ支給人数 85,865件	227,047	延べ支給人数 90,684件	236,980	I	B	こども家庭支援課
64104	母子家庭等就業・自立支援センター事業	市とハローワークが連携し、就業相談や就労に関する情報を提供する。就業に結びつきやすい資格取得のための講習会を実施する。	・就業相談 ・就業支援講習会の開催	12,081	・就業相談 ・就業支援講習会の開催	13,118	I	A	こども家庭支援課

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
64105	自立支援訓練給付金事業等	より良い就業に向けた能力を開発するために「自立支援訓練給付金」「母子家庭高等技能訓練促進事業」を実施する。	・自立支援教育訓練給付金 3人 ・高等職業訓練促進給付金 46人 ・高等職業訓練修了支援給付金 10人	42,042	・自立支援教育訓練給付金 9人 ・高等職業訓練促進給付金 39人 ・高等職業訓練修了支援給付金 5人	40,405	I	A	こども家庭支援課
64106	ひとり親家庭生活支援事業	ひとり親家庭の生活基盤の安定を図るため、「生活支援講習」、「児童訪問援助」他をメニュー化し、地域の実情に応じて選択的に実施する。	電話相談 平日249日 休日65日 養育費や面会交流などの電話相談(月4回) 生活支援講習会(年4回)	3,368	電話相談 平日246日 休日68日 養育費や面会交流などの電話相談(月4回) 生活支援講習会(年4回)	3,388	I	B	こども家庭支援課

②保護養育の場の提供

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
64201	子育て短期支援事業(ショートステイ)	保護者が病気や社会的理由により、家庭での養育ができない場合に一時的に児童福祉施設等で養育を行う。	児童福祉施設等5か所で実施 ・利用児童数 354人 ・利用延べ日数 885日	4,837	児童福祉施設等5か所で実施 ・利用延べ日数 1,007日	5,515	I	A	こども家庭支援課
64202	子育て短期支援事業(トワイライトステイ)	保護者が仕事等で帰宅が夜間にいる場合や休日に不在の場合などに児童福祉施設で夕方から夜間、休日に養育を行う。	児童福祉施設4か所で実施 ・利用児童数 534人 ・利用延べ日数 1,897日	3,550	児童福祉施設等4か所で実施 ・利用延べ日数 2,253日	4,158	I	A	こども家庭支援課

基本目標7 男女共同参画を推進する民間団体との連携と支援

施策の方向性1 男女共同参画を推進する民間団体への支援

①男女共同参画を推進する団体への支援

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
71101	民間団体に対する活動支援	男女共同参画社会実現に向けて活動している団体やグループの交流及びネットワーク形成の支援、情報の発信・収集を目的に団体登録を行う。登録団体に対し、交流コーナー設置のメールボックスの貸出や情報提供など、様々な支援を行う。	は〜もねっと登録団体数 63団体	—	は〜もねっと登録団体の募集、登録及び交流会の実施	—	I・II・III	B	男女共同参画課
71102	社会教育関係団体への補助	社会教育の一環として、女性のグループ学習・社会教育活動振興につながる団体事業への補助を行う。	平成23年度事業終了(団体事業は継続)	—	—	—	—	—	生涯学習振興課

②男女共同参画を推進する人材の育成

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
71201	民間団体を支える人材の育成	男女共同参画を推進する団体を支える人材育成のために、リーダー養成講座やグループ活動ステップアップセミナーなどを開催する。	ファシリテーター養成講座 受講者35人	85	ファシリテーター養成講座	84	I・II・III	A	男女共同参画課
71202	成人・女性教育事業(女性リーダーの養成)	社会教育関係団体の女性リーダー養成や団体間の交流を目的とする事業を実施する。	平成23年度事業終了	—	—	—	—	—	生涯学習振興課

施策の方向性2 男女共同参画を推進する民間団体の交流と連携の推進

①男女共同参画を推進する団体の連携強化

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
72101	千葉市女性フォーラムの開催	市民団体の活動推進、ネットワーク化や男女共同参画センターとの連携強化のため、団体と共同でシンポジウムなどを開催する。	・フォーラム実施講座(全4回、9月3日、10日、17日、24日実施) 受講者11名 ・ちば男女・みらいフォーラム1回開催(2月28日実施) 参加者80人	514	・フォーラム実施講座(6・7月実施) ・ちば男女・みらいフォーラム1回開催(2月実施予定)	659	I・II・III	A	男女共同参画課
72102	千葉市男女共同参画センターまつりの開催	市民団体や市民との協働により、男女共同参画に関する講座や講演会、展示などを行うイベントを開催する。	12月13日、14日実施 参加者2,075人 主催企画 8企画 市民団体企画29企画	716	4月 実行委員募集 7月 市民参加団体募集 12月12日、13日開催予定	1,102	I・II・III	B	男女共同参画課

②男女共同参画を推進する市民や団体との協働促進

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業 (実績)	26年度 決算額 (千円)	27年度事業 (計画)	27年度 予算額 (千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
72201	市民企画講座の開催	千葉市男女共同参画センターにおいて、市民の企画運営による男女共同参画に関する講座の開催を支援する。	市民企画講座Ⅰ 受講者18人 企画団体 NPO 法人女性ネットSaya-Saya 市民企画講座Ⅱ 受講者27人 企画団体 一般社団法人ひと・くらしサポートネットちば	45	市民企画講座Ⅰ・Ⅱ	38	I・Ⅲ	A	男女共同参画課
72202	市民公益活動促進事業 1 市民活動センター 2 ボランティアアズカフェ 3 シニア世代地域活動支援セミナー 〔基本目標6-2の再掲〕	1 市民活動センター ボランティア活動やNPO活動に関する情報提供や活動場所の提供、活動に関する相談などを行う。 2 ボランティアアズカフェ ボランティア情報を総合的に提供し、市民がボランティア活動を知り、活動のきっかけづくりとなる場とする。 3 シニア世代地域活動支援セミナー シニア世代の方々が培ってきた豊かな知識や経験を、ボランティア活動等の地域活動に活かしていただくことを目的に、セミナーを開催する。	1 千葉市民活動支援センター ・利用者数 16,239人 ・会議室利用件数 1,218件 ・登録団体数 683団体 ・相談件数 127件 ※シニア世代地域活動支援セミナーについては、千葉市民活動支援センターの指定管理業務に包含。 11/15, 11/16の2日間開催し、63人が参加。	16,435	前年度と同じ	17,216	Ⅱ	B	市民自治推進課

基本目標8 生涯にわたる心身の健康と性に関する理解への支援

施策の方向性1 性や健康への理解の促進と健康づくり

①性や健康に関する知識の普及啓発

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業 (実績)	26年度 決算額 (千円)	27年度事業 (計画)	27年度 予算額 (千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
81101	性や健康に関する情報提供や講座の開催	性や健康に関する正しい知識を習得するために、情報提供を行う。また、千葉市男女共同参画センターなどにおいて、更年期など性や健康に関する講座を開催する。	女性のための健康講座 受講者39人 子どものための健康セミナー 受講者34人	112	女性のための健康講座 子どものための健康セミナー	112	I・III	A	男女共同参画課
81102	学校保健充実事業	児童生徒の健康課題に対応するため、性教育をはじめ、薬物乱用防止教育、喫煙防止教育、生活習慣病に関する教育等、自他ともに大切にすることを教育を実施する。	児童生徒の健康課題に対応するため、性教育をはじめ、薬物乱用防止教育、喫煙防止教育、生活習慣病に関する教育等、自他ともに大切にすることを教育を実施した。	0	児童生徒の健康課題に対応するため、性教育をはじめ、薬物乱用防止教育、喫煙防止教育、生活習慣病に関する教育等、自他ともに大切にすることを教育を実施する。	18	II	A	保健体育課
81103	思春期教室	思春期の子ども及びその親に対して、思春期の心とからだの発達とその特徴、対応について知識の普及及び相談を実施する。	思春期教室 開催回数38回 参加者数3,725人	162	思春期教室 開催回数18回	202	I	B	健康支援課
81104	エイズ対策推進事業	エイズに関する正しい知識の普及啓発、高等学校等におけるエイズ予防に関する講演会への講師派遣、HIV等抗体検査及びエイズ相談カウンセリングを実施する。	・休日即日検査 ・エイズ予防に関する講演会への講師派遣 ・HIV検査普及週間や世界エイズデーに係る啓発物の掲示 ・HIV等抗体検査 ・エイズ相談カウンセリング	7,228	・休日即日検査 ・エイズ予防に関する講演会への講師派遣 ・HIV検査普及週間や世界エイズデーに係る普及、啓発 ・HIV等抗体検査 ・エイズ相談カウンセリング	6,768	II	A	健康企画課
81105	健康教育事業	糖尿病、喫煙の2領域については、個別に保健師や栄養士等が指導をする。また、健康上の問題に関する知識について、要指導者と希望者にテーマごとの講習会等を実施する。	個別健康教育 喫煙 81人 集団健康教育(転倒骨折予防教室を含む) 251回	5,497	個別健康教育 喫煙 200人 集団健康教育(転倒骨折予防教室を含む) 295回	6,155	II	B	健康支援課
81106	健康づくり推進事業(健康づくり実践教室の開催等)	保健福祉センター健康課において、健康づくりを心がけ実践する人を増やす。	健康づくり実践教室 74回	577	食の実践教室 48回	417	II	B	健康支援課
81107	男性の心身の健康への支援	男性の心身の健康に関する講座や情報提供を実施する。	男性電話相談 ・男性臨床心理士が対応 ・日時 毎週金曜日 18時30分～20時30分	750	男性電話相談 ・男性臨床心理士が対応 ・日時 毎週金曜日 18時30分～20時30分	750	I・III	A	男女共同参画課
81108	保健福祉体験事業(赤ちゃんふれあい体験事業)	中学生を対象に乳幼児とふれ合う体験学習を行い、健全な父性及び母性を育てる。	赤ちゃんふれあい体験学習 開催回数 11会場 参加者数2,314人	51	赤ちゃんふれあい体験学習 開催回数 6会場	163	I	B	健康支援課

②性や健康に関する相談の充実

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業 (実績)	26年度 決算額 (千円)	27年度事業 (計画)	27年度 予算額 (千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
81201	女性の健康支援事業	女性特有の健康問題について気軽に相談できる体制を整える。相談者は専用電話で保健師による相談を受けるとともに、必要に応じて、女性医師等による健康相談を受ける。	専用電話相談 669件 医師相談 19件 助産師相談 31件 健康教育(乳がん検診) 126回	5,080	・専用電話相談(平日9時～12時、13時～16時) ・医師相談(月1回) ・助産師相談(6区健康課にて各区2か月に1回) ・健康教育	5,656	I	B	健康支援課
81202	健康相談事業	幅広く相談できる窓口を開設し、高血圧、高脂血症、糖尿病等の相談を行う。対象者の心身の健康に関する指導、助言を行う。	相談者数 12,917人	1,593	平日9時～12時、13時～16時	1,684	II	B	健康支援課

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
81203	保健福祉総合相談事業	各区の保健福祉総合相談窓口において、保健福祉に関する相談を行い、関係課等に的確に引き継ぐことにより、利用者一人ひとりのニーズに対応した保健福祉サービスの提供を行う。	保健福祉総合相談窓口常設相談件数37,077件	—	—	—	II	B	保健福祉総務課

③日々の健康づくりの支援

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
81301	ヘルスサポーターの養成教室	自ら健康づくりを実践するとともに、健康づくりを実践する仲間づくりを進めるヘルスサポーター養成教室を開催する。	教室回数54回 参加者数618人	281	教室回数72回	653	II	B	健康支援課
81302	食生活改善事業	地区ボランティアとして活動する食生活改善推進員の養成及び教育をする。また、食生活改善推進員の地区活動を支援する。	中央研修会 3回 地区研修 60回 地区伝達講習会 557回	4,015	中央研修会 2回 地区研修 60回 地区伝達講習会 450回	4,097	I・II・III	B	健康支援課
81303	千葉市スポーツ教室レディーススイミング	健康で活気に満ちた市民生活の推進と継続したスポーツ活動の普及発展を図るため、「健康づくり、仲間づくり」の場として開催する。	延べ321名が参加	257	5月12日～6月30日の火曜日中央コミュニティセンタープール、10月19日～12月14日の月曜日北谷津温水プールにて、いずれも8回教室、定員30名	258	I	A	スポーツ振興課
81304	市民ゴルフ場におけるレディースゴルフ教室等の開催	より多くの人がゴルフに親しむことのできるよう、未経験者向けの体験会や初心者向けのスクール等のゴルフ教室、コンペを実施し、「健康づくり、仲間づくり」の場として開催する。	・お試しゴルフ体験会レディース 年10回23人 ・ゴルフスクールレディース 年12回71人 ・ゴルフアカデミーレディース 年12回93人 ・レディースコンペ 年0回0人 ・レディース選手権 年0回0人	指定管理者実施の事業であり、女性向け事業単独での計上はしていない。なお、独立採算制導入のため、指定管理委託料なし。	・お試しゴルフ体験会レディース 年12回 ・ゴルフスクールレディース 年12回 ・ゴルフアカデミーレディース 年12回 ・レディースコンペ 年3回	指定管理者実施の事業であり、女性向け事業単独での計上はしていない。なお、独立採算制導入のため、指定管理委託料なし。	I	B	スポーツ振興課

施策の方向性2 妊娠・出産期の父母への支援と乳幼児の発育支援

①安心・安全な妊娠や出産の支援

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
82101	エンゼルヘルパー派遣事業	妊娠中や出産後間もない核家族家庭を対象にヘルパーを派遣し、家事援助や育児援助を行う。	・利用人数 317人 ・利用回数 1,223回	5,471	引き続き、ヘルパー派遣による家事・育児援助を行う。	6,061	II	B	保育支援課
82102	出産育児一時金	国民健康保険の被保険者が出産したとき、世帯主に対し、出産育児一時金を支給する。	1件39万円※1、産科医療補償制度対象分娩はこれに3万円※2を加算。 H27.1.1以降の出産は、※1 40万4千円、※2 1万6千円。 1,061件に支給	441,609	1件40万4千円、産科医療補償制度対象分娩はこれに1万6千円を加算。 1,128件予定。	508,620	II	A	健康保険課
82103	出産費貸付金	国民健康保険の被保険者で出産育児一時金の支給が見込まれる世帯主に対し、出産に要する費用を貸し付けする。	平成21年度事業終了	—	—	—	—	—	健康保険課
82104	妊娠中毒症療育援護事業	妊娠中毒症等療育援護事業該当者に助成する。	平成22年度事業終了	—	—	—	—	—	健康支援課

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
82105	未熟児養育医療給付事業	体重2,000g以下の児及び生活力が特に弱い児で入院養育が必要な者に医療給付を行う。	延べ助成件数：416件	47,620	延べ助成件数：510件	53,935	II	B	健康支援課
82106	助産施設運営費	助産施設へ入所し、出産した妊産婦に助産費用を支出する。	利用人数 46人	20,769	利用見込人数 48人	19,601	III	B	こども企画課
82107	出産育児一時金直接支払制度	世帯主が、医療機関等との間に、出産育児一時金の支給申請及び受取に係る代理契約を締結することにより、医療機関等が世帯主に代わって千葉市と直接、出産一時金の支給申請及び受取を行う。	1件39万円※1、産科医療補償制度対象分娩はこれに3万円※2を加算。 H27. 1. 1以降の出産は、※1 40万4千円、※2 1万6千円	事業No. 82102に含む	1件40万4千円、産科医療補償制度対象分娩はこれに1万6千円を加算。	事業No. 82102に含む	II	A	健康保険課
82108	出産育児一時金受取代理制度	あらかじめ受取代理用の申請書に出産予定の医療機関等から同意をもらい申請することにより、出産育児一時金を世帯主が受け取る代わりに千葉市から直接医療機関等に支払う。	1件39万円※1、産科医療補償制度対象分娩はこれに3万円※2を加算。 H27. 1. 1以降の出産は、※1 40万4千円、※2 1万6千円	事業No. 82102に含む	1件40万4千円、産科医療補償制度対象分娩はこれに1万6千円を加算。	事業No. 82102に含む	II	A	健康保険課

②不妊治療に対する支援

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
82201	不妊専門相談センター・特定不妊治療費助成	不妊に関する複雑な悩みに対し、専門的・医学的な相談・支援を行うため、不妊専門相談センターを設置する。また、不妊に悩む夫婦の経済的負担軽減を図るため、治療費の助成を行う。	1 不妊専門相談開催回数 23回 (H26のみ医師・助産師相談別日で実施) 2 特定不妊治療費助成 1,086件	146,650	1 不妊専門相談開催回数 12回 2 特定不妊治療費助成 1,710件	234,641	II	B	健康支援課

③乳幼児やその親への支援

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
82301	妊産婦・新生児訪問指導	訪問指導員が、妊産婦・新生児の家を訪問し、出産・育児等に係る様々な相談に応じる。	妊産婦訪問件数 4,624件 新生児訪問件数 4,147件	17,697	訪問日数 290日×6区	13,713	II・III	B	健康支援課
82302	発達・療育相談	主として運動発達面に関して詳細な相談が必要な乳幼児を対象に、小児神経科専門医による発達相談を行う。また、乳幼児相談及び各健康診査の二次健康診査の場として整形外科医による診察、保健師による相談を実施する。	発達相談実施回数 6回 相談者数 17人	180	発達相談実施回数 6回	180	II・III	B	健康支援課
82303	育成医療・療育医療給付事業	身体に障害のある児童又はこれを放置すると将来独立自活する上で支障となる身体的不自由を残すおそれがある児童に対し、手術又は疾病を克服するために必要な医療費等の一部を公費負担する。また、骨関節結核及び結核にかかった児童に対する医療の一部を公費負担するとともに、療養生活に必要な日用品と学校教育を受けるのに必要な学用品の支給を行う。	1 育成医療延べ助成件数 533件 2 療育医療 0件	15,395	1 育成医療延べ助成件数 724件 2 療育医療 0件	16,227	II	B	健康支援課

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
82304	健康診査等①(妊婦一般健康診査(B型肝炎検査含む))	妊娠期の健康管理を行うため、医療機関に委託し妊娠中に14回の健康診査を実施する。	妊婦健康診査受診数延べ 92,647件	647,713	妊婦健康診査受診数見込み延べ 92,092件	646,063	—	B	健康支援課
82305	健康診査等②(乳児、4か月児、1歳6か月児、3歳児健診等)	保健所・保健福祉センター、指定・協力医療機関等において、各種健康診査を実施するとともに、母親に対して各種相談・助言等を実施する。	1 乳児一般健康診査 2回 2 4か月児健康診査 160会場 3 1歳6か月児健康診査 152会場 4 3歳児健康診査 152会場	180,661	1 乳児一般健康診査 2回 2 4か月児健康診査 160会場 3 1歳6か月児健康診査 152会場 4 3歳児健康診査 152会場	185,496	—	B	健康支援課
82306	離乳食教室	離乳食教室を各区の保健福祉センターで開催する。	離乳食教室 51回	555	離乳食教室 50回	591	II	B	健康支援課
82307	母親&父親学級	妊婦及びそのパートナーに対し保健師・栄養士・歯科衛生士・助産師により、妊娠中及び産後の保健、お産の準備、育児、父親の役割などわかりやすく指導する。	母親学級 162回 参加者数 3310人 父親学級 54回 参加者数 928人	1,101	・母親学級 174回 ・父親学級 58回	1,246	II	B	健康支援課
82308	育児相談	乳幼児が心身共に健康やかに発育することを目的に保健師・管理栄養士・歯科衛生士が相談を実施する。	乳幼児相談実施回数 558回 相談者数 3,360人	—	乳幼児相談開催回数 550回	—	II	B	健康支援課
82309	出産・育児の電話相談	保健福祉センターに育児相談専用の直通電話を開設。出産する病院の情報、新生児の育児に関する相談への対応を保健師が中心に実施する。(内容により助産師、管理栄養士、歯科衛生士に引き継ぐ。)	出産・育児の電話相談については、専用電話ではなく、保健福祉センター健康課の保健師、管理栄養士、歯科衛生士、助産師により対応している。	—	出産・育児の電話相談については、専用電話ではなく、保健福祉センター健康課の保健師、管理栄養士、歯科衛生士、助産師により対応する。	—	II	B	健康支援課

施策の方向性3 生涯にわたる健康を支援する医療の充実

①身近な医療の推進

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
83101	両市立病院運営管理事業(女性専用外来の実施)	更年期障害など女性ホルモンに起因する、のぼせ・ほてり・倦怠感・尿失禁や骨粗しょう症などの女性特有の疾患に対する医療を提供し、生涯にわたる健康の維持を目的とした「女性専用外来」を運営する。	・青葉病院 事業計画通り実施 1日平均患者数 2.4人 ・海浜病院 事業計画通り実施 診療日数：47日 患者数：198人 1日平均患者数4.21人	3,168	・青葉病院 女性専用外来 毎週水曜日 9:00~12:00 予約方法 電話 ・海浜病院 女性相談外来 毎週木曜日 13:40~15:20 完全予約制 予約方法 電話	2,808	I	A	病院局 経営企画課 青葉病院 地域連携室 海浜病院 地域連携室
83102	地域保健推進員活動	地域保健推進員が2か月児のいる家庭を訪問し、育児に関する情報提供を行う。	地域保健推進員 179人 訪問件数 7,430人	7,519	地域保健推進員 180人	7,678	II	B	健康支援課
83103	老人医療費助成事業	68・69歳(60歳以上で障害認定を受けた方なども含む)で市民税非課税者の保険診療を70歳以上の高齢者と同様の自己負担額で、医療機関で受診できるように助成する。	平成19年度事業終了	—	—	—	—	—	健康保険課

施策の方向性4 高齢者や障害者の自立支援と社会参加

①介護や疾病の予防

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
84101	機能訓練事業	機能低下を予防するため、日常生活動作の訓練や地域における社会参加などに重点を置いた活動を行う。また、転倒予防のため、栄養・運動指導等を行う転倒骨折予防教室を実施する。	H25年度より、「健康教育事業」(No.81105)に統合	—	—	—	—	—	健康支援課

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
84102	訪問指導事業	対象者の家を訪問し、家庭における療養、介護予防、機能訓練の方法や疾病予防、栄養、口腔内衛生、認知症等に関する指導をする。	訪問指導延人員 423人	3,309	訪問指導延人員 574人	4,151	II	B	健康支援課
84103	生きがい活動支援通所事業	高齢者が、いきいきプラザ・いきいきセンターで実施する日常動作訓練や趣味活動などに参加し、介護が必要になる状態になることを予防する。	いきいきプラザ6か所 いきいきセンター9か所 実施日 毎週火～金曜日 延利用者数46,062人	97,973	いきいきプラザ6か所 いきいきセンター9か所 実施日 毎週火～金曜日	107,189	II	B	高齢福祉課

②高齢者の交流活動の促進

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
84201	楽しい教室づくり推進事業	地域の高齢者の指導力を学校教育の場に積極的に活用する。	平成22年度より、「子どもの夢をはぐくむ学校サポート推進事業」(No.84203)に統合	—	—	—	—	—	指導課
84202	老人つどいの家運営事業	一般家庭の居室の一部を提供してもらい、高齢者相互の交流、教養、娯楽を図る場として開放する。	平成22年度事業終了	—	—	—	—	—	高齢福祉課
84203	子どもの夢をはぐくむ学校サポート推進事業	確かな学力の育成や特別に支援を要する児童・生徒への対応等を行うため、退職教員や地域住民・学生等のボランティアを学校支援員として配置する事業をNPOに委託する。	市内の小・中・特別支援学校94校に128人の学校支援員を配置した。	1,967	市内の小・中・特別支援学校からの支援要望に応じて、NPOちば教育夢工房に委託して、学校支援員を配置する。	2,188	II	A	指導課

③障害者や高齢者等が暮らしやすいまちづくり

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
84301	障害者や高齢者にやさしいまちづくり事業	障害者や高齢者が積極的に社会参加できるよう、安全かつ快適に利用しやすい施設の整備を目指し、特定建築物及び公益的施設等の事業者と事業の協力を求めるとともに指導助言をする。	—	—	—	—	—	—	地域福祉課
			多機能トイレの整備(軌道駅舎)	15,592	多機能トイレの整備(軌道駅舎)	14,500	II	A	交通政策課
			①千葉県まちづくり条例 届出・信性件数72件 適合件数5件 ②バリアフリー法 届出件数16件 認定件数1件	—	①千葉県福祉のまちづくり条例の届出により指導・助言を行い、整備基準を推進する。 ②バリアフリー法の認定等により、望ましいレベル基準に誘導していく。	—	II・III	A	建築指導課
			—	—	—	—	—	—	公園管理課
			・歩道の段差改善21箇所 ・視覚障害者誘導用ブロックの設置4.11km	99,340	・歩道の段差改善43箇所 ・視覚障害者誘導用ブロックの設置12.6km	150,000	II	A	維持管理課

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
84302	高齢化に対応した住宅の確保	市営住宅の建替えに際しては、全住戸について室内の段差解消や手すりの設置などの高齢化対応を図る。また、高齢者に配慮した優良な賃貸住宅の情報提供及びサービス付き高齢者向け住宅の登録を実施。	1 都市再生機構（UR）が提供している高齢者向け優良賃貸住宅の情報提供 2 サービス付き高齢者向け住宅の登録・登録件数 37件（1,497戸）（※H26年度末時点）	—	前年度と同じ	—	II・III	B	住宅政策課
			宮野木町第1団地第二期建替事業（建築主体・設備・屋外整備・公園整備工事） 桜木町団地建替事業（解体工事・実施設計）	1,612,748	桜木町団地建替事業（杭打工事・建築主体・設備工事） 宮野木町第2団地建替事業（解体工事・実施設計） 小倉台団地建替事業（基本設計）	356,000	II・III	B	住宅整備課
84303	千葉市民間賃貸住宅入居支援制度	60歳以上の単身者または60歳以上の高齢者を含む世帯等に対し、（一社）千葉県宅地建物取引業協会千葉支部および（公社）全日本不動産協会千葉県本部の協力のもと、民間賃貸住宅の情報を提供する制度を実施。	1 制度概要チラシ作成・配布 2 すまいアップコーナーにて随時相談受付（月～金曜および第1・3日曜の10時～15時） ・相談件数 204件 ・申込数 58件 ・成約数 9件	—	前年度と同じ	—	II・III	B	住宅政策課

④日常生活の支援

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
84401	介護相談員派遣事業	介護相談員が施設等を訪問して、利用者等の相談を受け、その内容を施設等の管理者・職員に伝えること等により、利用者等の不安・不満の解消やサービスの質の向上を図る。	20人の介護相談員が2人一組で毎月1回・57か所の事業所を訪問。 年間訪問回数 683回 年間訪問延人数 1,354人	7,508	20人の介護相談員が2人一組で毎月1回・57か所の事業所を訪問。 年間訪問回数 684回 年間訪問延人数 1,368人	8,509	II	B	介護保険課
84402	在宅介護支援センター運営事業補助金	在宅介護等に関する総合的な相談に応じる在宅介護支援センターを運営する法人に対し、補助金を支給する。	平成25年度事業終了	—	—	—	—	—	地域包括ケア推進課
84403	千葉市あんしんケアセンター（地域包括支援センター）運営事業	高齢者が、住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう、介護予防ケアプランの作成をはじめ、介護や福祉などに関するさまざまな相談に応じるほか、権利擁護などの支援を行う。	市内24か所設置 延相談件数 33,622件	578,973	市内24か所設置	637,130	II	B	地域包括ケア推進課

⑤障害者の自立と社会参加の支援

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
84501	千葉障害者就業支援キャリアセンター事業	千葉障害者就業支援キャリアセンターの運営に参画し、本市の障害者の一般就労を支援する。	相談件数 3,749件（2,150件） 実習件数 433件（248件） 就職件数 43件（25件） ※（ ）内は千葉市在住の障害者の件数	7,250	千葉障害者就業支援キャリアセンターの運営に参画し、本市障害者の一般就労を支援する。	7,376	II	A	障害者自立支援課
84502	ボランティア活動支援事業	知的障害者のボランティア活動を推進するため、その活動の機会を用意するとともに便宜を図る。	参加人数 1,907人（内訳） 障害者本人 1,616人 支援者 291人	526	月に5回程度、公園の清掃等を行う。	556	II	A	障害者自立支援課
84503	就職面接会〔基本目標4-2の再掲〕	就職希望者と事業主との就職面接会を関係機関と共催する（障害者や高卒者への就職支援）。	1 障害者雇用面接会 求人事業所90社 求職者440人、 内定63人 2 新規高卒者面接会 求人事業所68社 参加生徒130人、内定68人	810	障害者就職面接会と新規高卒者就職面接会を実施する。	881	II	A	経済企画課

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
84504	障害者職業能力開発プロモート事業	障害者職業能力開発プロモーターを設置し、特別支援学校生徒の実習先や職業訓練の受託先、雇用の場となる企業の開拓を行うとともに、教育、福祉、企業などの関係機関との連携強化を図り、本市障害者の一般就労を支援する。	・障害者職業能力開発プロモーター雇用(1名) ・障害者職業能力開発推進会議開催(0回) ・障害者職業能力開発説明会・セミナー開催(2回) ・障害者、保護者、企業等を対象に職業能力開発機関及び障害者雇用企業の見学会を開催(1回)	3,681	・障害者職業能力開発プロモーター委託(1社) ・障害者職業能力開発説明会、セミナー開催(開催回数未定) ・障害者、保護者、企業等を対象に職業能力開発機関及び障害者雇用企業の見学会を開催(開催回数未定)	3,954	II	A	障害者自立支援課

⑥障害者の相談・支援

事業No.	事業名	事業内容	26年度事業(実績)	26年度決算額(千円)	27年度事業(計画)	27年度予算額(千円)	自己評価1	自己評価2	所管課
84601	障害者相談支援事業	障害者、障害児、障害児の保護者及び障害者等の介護を行う者からの相談に応じ、必要な情報の提供等の便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を行うことにより、障害者等が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう支援する。	障害者相談支援事業 21,655件 知的障害者生活支援事業登録者数 107人 支援延回数 2,144回	77,183	「障害者支援施設若葉泉の里」、「障害者支援施設ディアフレンズ美浜」、「障害者支援施設中野学園」、「地域生活支援センターふらる」、「障害者支援施設畑町ガーデン」、「地域活動支援センターはなみがわ」、「地域活動支援センターまるめろ」で実施する。	77,183	II	A	障害福祉サービス課
84602	地域活動支援センターI型事業	障害者の創作的活動、生産活動の機会の提供のほか、障害に対する普及啓発、ボランティア育成、相談支援等を実施する。	委託先施設 1 支援センターはなみがわ 2 まるめろ 3 中野学園(やさしーど) 4 地域生活支援センターふらる 5 ディアフレンズ美浜 6 若葉泉の里	76,306	委託先施設 1 支援センターはなみがわ 2 まるめろ 3 中野学園(やさしーど) 4 地域生活支援センターふらる 5 ディアフレンズ美浜 6 若葉泉の里	78,000	II	A	障害福祉サービス課
84603	精神保健福祉相談事業	各区保健福祉センター健康課、こころの健康センター等において、嘱託医、精神保健福祉相談員、保健師による精神保健福祉に関する相談、訪問支援等を行う。	1 保健福祉センター(1)嘱託医による相談(予約制) 毎月12回 (2)相談員、保健師による相談(随時) (3)相談員、保健師による訪問 2 こころの健康センター (1)嘱託医による相談(予約制) 毎月7回 アルコール、薬物、思春期、高齢者 (2)相談員、保健師による相談(随時) (3)こころの電話10:00~17:00	25,985	1 保健福祉センター(1)嘱託医による相談(予約制) 毎月12回 (2)相談員、保健師による相談(随時) (3)相談員、保健師による訪問 2 こころの健康センター (1)嘱託医による相談(予約制) 毎月7回 アルコール、薬物、思春期、高齢者 (2)相談員、保健師による相談(随時) (3)こころの電話10:00~17:00	28,140	II	B	精神保健福祉課
84604	障害者専門相談事業	障害者の権利擁護等にかかる相談等に対応するため常設相談窓口を設置し、内容に応じて弁護士等による相談チームを編成して専門相談を行う。	平成19年度事業廃止	—	—	—	—	—	障害福祉サービス課
84605	知的障害者生活支援事業	知的障害者生活支援センターの生活支援ワーカーが、家庭や職場等を訪問し、生活上の相談や地域生活に必要な支援を行う。	平成19年度より「障害者相談支援事業」(No. 84601)に再編	—	—	—	—	—	障害福祉サービス課
84606	障害児等療育支援事業	在宅の重症心身障害児(者)、知的障害児(者)及び身体障害児の地域における生活を支えるため、これらの者の保護者や介護者が、身近な地域で療育指導等が受けられるよう、療育支援体制を充実させることにより、これら障害児等及び保護者等の福祉の向上を図る。	・訪問療育相談支援事業 303件 ・訪問健康診査等事業 0件 ・外来療育相談事業 453件 ・施設支援一般指導事業 7件	3,205	一部事業No. 84601に再編 障害者支援施設等で実施する。	3,144	II	A	障害福祉サービス課